

平成21年度

要 覧

社会科学と産業の 埼玉県立浦和図書館

歴史と哲学の 埼玉県立熊谷図書館

科学と芸術の 埼玉県立久喜図書館

埼玉の県立図書館



◆ 県立図書館所在地

— 図書館未設置自治体

(平成21年4月1日現在)

		所在地等	資料分担分野
埼 玉 県 立	浦和図書館	〒330-0063 さいたま市浦和区高砂3-1-22 電話 048-829-2821 FAX 048-829-2979	社会科学 産 業 地域・行政資料
	熊谷図書館	〒360-0014 熊谷市箱田5-6-1 電話 048-523-6291 FAX 048-523-6468	総 記 哲 学 歴 史 海外資料
	久喜図書館	〒346-8506 久喜市下早見85-5 電話 0480-21-2659 FAX 0480-21-2791	自然科学 技術、芸術 言語、文学 児 童 書

埼玉県立図書館運営の基本方針

埼玉県立図書館は、県民の生涯にわたる多様な学習要求にこたえるため、相互に緊密な連携を保ちながら一体的な運営を図り、地域図書館網の拠点として、図書館資料、調査相談等の充実に努める。

また、県内市町村立図書館等との連携のもとに、効果的な図書館活動の展開に努め、県民文化の向上に寄与する。

このため、埼玉県立図書館は、図書館協議会の建議「埼玉県立図書館の振興方策について」を受け、次の事項を推進する。

- 1 高度で専門的な資料を収集・蓄積し、県民の調査研究に対する支援機能を充実する。
- 2 情報通信技術の進展に対応した図書館サービスの提供を図るため、電子図書館化を推進する。
- 3 県内市町村立図書館等との連携を進め、図書館ネットワークの中核施設としての機能を充実する。
- 4 県民の自主的・自発的な活動を支援し、県民が求める学習機会の提供に努める。

平成21年度 埼玉県立図書館の重点目標

[共通の目標]

- 1 分野別専門館体制の強化を図る。
 - (1) 各館の分担分野の参考図書・専門図書の充実に努めるとともに、電子媒体資料の積極的収集を行う。
 - (2) 県民の専門的な調査研究活動を支援するため、3館が一体となってレファレンスサービスの向上に努める。
- 2 電子図書館化の推進に努める。
 - (1) 県民の課題解決を支援するため、インターネット上の県政情報の収集・保存・提供に取り組む。
 - (2) 県立図書館ウェブサイトのコンテンツを充実させるとともに、電子メール等を活用して図書館情報の提供を推進する。
- 3 利用者の立場に立った図書館サービスを推進する。
 - (1) バリアフリーな利用環境の整備に努めるとともに、視覚障害者への対面朗読サービスを積極的に推進する。
 - (2) 図書館情報活用講習会やオンラインデータベース講習会の開催などを通じて、県民の情報リテラシー向上を支援する。
 - (3) 資料展示や各種講演会などを開催することにより、多様な学習機会の提供に努める。
 - (4) 図書館コンピュータシステムの適切な管理に努めるとともに、個人情報の保護に万全を期す。
- 4 県内公立図書館等との連携の強化に努める。
 - (1) 県内市町村立図書館等への協力貸出を推進するとともに、物流システムやネットワークの充実に努める。
 - (2) 協力レファレンスの充実や研修事業の展開を通じて、市町村立図書館支援に努める。
 - (3) 埼玉大学図書館及び埼玉県立大学情報センターとの相互協力の推進に努めるとともに、他の県内大学図書館、高校図書館及び県内外図書館関係団体等との連携・協力を図る。
- 5 県民の期待にこたえられる図書館運営に努める。
 - (1) 利用者アンケートや広聴活動を通じて県民ニーズの把握に努めるとともに、広報活動を積極的に推進する。
 - (2) 図書館サービス評価指標を設定し、達成状況の評価及び公表を通じて、図書館運営の改善に努める。
 - (3) 図書館活動についての県民の理解を深めるため、県内各図書館等と協力して「図書館と県民のつどい埼玉2009」を開催するとともに、第21回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア埼玉2009」に参加する。
 - (4) 県民の持つ多様な知識や技術を図書館運営に生かすため、ボランティアの導入を推進する。

[各館別の目標]

1 浦和図書館

- (1) 専門的な調査研究活動にこたえるため、蔵書データベースの精度の向上を図る。
- (2) ビジネスに関する最新の資料やオンラインデータベースを提供し、初期的なビジネス支援サービスに努める。
- (3) 埼玉に関する資料の充実に努めるとともに、行政職員向けにウェブサイトを利用した情報発信を行い行政支援サービスの推進に努める。

2 熊谷図書館

- (1) 県内図書館物流システムの円滑で効率的な運営に努めるとともに、図書館未整備町村に対し資料支援と運営相談を行う。
- (2) 県内公共図書館との海外資料サービスのネットワーク化を図るとともに、関連機関と連携しながら多文化サービスの充実に努める。
- (3) 県内市町村立図書館等が所蔵する視聴覚資料を踏まえた効率的な収集に努め、県下全域に対する視聴覚サービスを行う。

3 久喜図書館

- (1) 録音資料のデジタル化を進めるとともに、市町村図書館等の視覚障害者サービスを支援する。
- (2) 地域で活動する子ども読書ボランティアの資質向上を図り、県内市町村の子ども読書活動を支援する。
- (3) 健康や医療に関する資料や情報の収集に努め、利用者の立場に立った医療情報サービスの推進を図る。

平成20年度 埼玉県立図書館の重点目標の実績

[共通の目標]

1 分野別専門館体制の強化を図る。

(1) 各館の分担分野の参考図書・専門図書の充実に努める。

→ 浦和 7, 937冊、熊谷 5, 018冊、久喜 8, 411冊、合計 21, 366冊の図書を収集した。

(2) 県民の専門的な調査研究活動を支援するため、3館が一体となってレファレンスサービスの向上に努める。

→ 県民等からの質問・相談にこたえるレファレンスは、事項調査及び所蔵調査合わせて36, 104件実施した。テーマ別の調べ方案内(10種)を3館で作成・配布するとともにウェブサイトで公開した。

2 電子図書館化の推進に努める。

(1) 県内市町村立図書館等との緊密な連携のもとに、横断検索システムの円滑な運用を図る。

→ 平成18年3月に公開した「埼玉県内公共図書館等横断検索システム」の参加館数は、61市町、2大学、その他6機関となっている。この横断検索システムのトップページへのアクセス数は529, 723件に達した。

(2) 電子メールの活用や、携帯電話からの貸出予約など、技術革新に対応したサービスを提供し、利用者利便性の向上を図る。

→ 図書館システムを更新し、携帯電話からの検索・予約が可能になるなど、ウェブサービス機能を高めるとともに、予約資料等についての連絡をメールで自動送信できるようにした。携帯電話からの予約数は1, 179点であった。

(3) インターネット情報の収集やレファレンス事例の公開等により、図書館情報サービスの充実に努める。

→ 国立国会図書館レファレンス協同データベース事業に参画し、3館で実施したレファレンス事例のうち889件を公開した。(埼玉県立図書館の総公開件数は3, 950件で参加館中全国1位)

3 利用者の立場に立った図書館サービスを推進する。

(1) バリアフリーな利用環境の整備に努めるとともに、視覚障害者への対面朗読サービスを積極的に推進する。

→ 熊谷館では正門のレールの前後にコンクリート舗装をし、段差の解消を図った。また、3館合わせた対面朗読時間は1, 163時間であった。

(2) 図書館情報活用講習会(「やって納得!情報の探しかた講座」)の開催などを通じて、県民の情報リテラシー向上を支援する。

→ 「やって納得!情報の探しかた講座」を3館で計19回開催し、合わせて95名の参加があった。

(3) 図書館コンピュータシステムの適切な管理に努めるとともに、個人情報の保護に万全を期す。

→ システム管理会社との定例会を継続的に開催し、図書館システムの適切な運用管理に努めるとともに、全職員を対象にセキュリティの研修を実施した。

4 県内公立図書館等との連携の強化に努める。

(1) 県内市町村立図書館等への協力貸出を推進するとともに、物流システムやネットワークの充実に努める。

→ 連絡車・協力車により、約82万4千冊の図書資料を搬送した。

(2) 協力レファレンスの充実や研修事業の展開を通じて、市町村立図書館支援に努める。

→ 埼玉県図書館協会公共図書館部会の6つの専門委員会を中心に、延べ52回の研修事業を行った。

(3) 埼玉大学図書館及び埼玉県立大学情報センターとの相互協力の推進に努めるとともに、他の県内大学図書館、高校図書館及び県内外図書館関係団体等との連携・協力を図る。

→ 県立図書館から両大学に合計253冊を貸し出し、両大学から合計259冊を借り受けた。また、高校図書館側と連携・協力の可能性についての話し合いを行った。

5 県民の期待にこたえられる図書館運営に努める。

(1) 利用者アンケートや広聴活動を通じて県民ニーズの把握に努めるとともに、広報活動を積極的に推進する。

→ 平成21年2月に、来館者を対象とした「お客様アンケート」を実施し、図書館内及びウェブサイト上で公表した。「図書館だより」を年2回発行するほか、館内広報紙の配布やウェブサイトの充実に努めた。

(2) 図書館指標の数値目標を設定するとともに、達成状況の評価及び公表を通じて、図書館運営の向上に努める。

→ 重点指標及び基礎指標について、平成19年度達成状況と平成20年度数値目標をウェブサイト上に公表した。

(3) 図書館活動についての県民の理解を深めるため、県内各図書館等と協力して「図書館と県民のつどい埼玉2008」を開催する。

→ 平成20年11月1日「さいたま市民会館うらわ」及び「浦和コミュニティセンター」で開催した。延べ1, 513人が参加した。

(4) 県民の持つ多様な知識や技術を図書館運営に生かすため、ボランティアの導入を推進する。

→ 「おはなしボランティア指導者研修会」を延べ4回実施した。

[各館別の目標]

1 浦和図書館

- (1) 専門的な調査研究活動にこたえるため、図書館資料データベースの精度の向上を図る。
→ 約7,000件のデータ修正を行うことにより、データベースの精度向上に努めた。
- (2) ビジネスに関する最新の資料や商用データベースを提供し、初期的なビジネス支援サービスに努める。
→ ビジネス支援コーナーに新たにオンラインデータベース5種類を導入するとともに、机と椅子を増設し、利用者用端末も2台から5台に増設するなど、利用環境を整備した。
また、オンラインデータベースのミニ講習会「データベースちょっと使ってみま専科」を新規に実施した。(12回、延べ32人参加)。
- (3) 埼玉に関する資料の充実を図るとともに、行政職員向けブックリストの発行など行政支援サービスの推進に努める。
→ 広報紙や各自治体の情報を基に、埼玉に関する資料を幅広く収集した。
また、レファレンスサービスに活用するため、新たに約1,800件の埼玉関係記事をデータ化したほか、職員向けのメールマガジンの発行準備を進め、行政支援サービスの広報に努めた。

2 熊谷図書館

- (1) 県内図書館物流システムの円滑で効率的な運営に努めるとともに、図書館未設置町村の資料・情報提供活動を支援する。
→ 連絡車・協力車業務を一元化し、物流ネットワークシステムの一層の充実を図った。
また、図書館未整備の4町村の公民館等を配本所に指定し、9,387冊の資料を配本した。
- (2) 県内公共図書館との海外資料サービスのネットワーク化を図るとともに、関連機関と連携して資料展等を開催し、多文化サービスの充実に努める。
→ 中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、英語及びスペイン語等の外国語図書767冊を収集・整備した。また、従来対応していなかった中国語、ハングルでも検索できるよう既所蔵データの再整備を開始した。さらに、県国際課等と連携し「ブラジル日本移民百周年記念写真展」「姉妹友好州省に関する資料展」等を行った。
- (3) 視聴覚資料の効率的な収集と所蔵情報の迅速な提供により視聴覚サービスの充実に努める。
→ 672点の録音資料と299点の映像資料を収集し、遅滞なく所蔵データの整備を行った。

3 久喜図書館

- (1) 録音資料のデジタル化を進めるとともに、視覚障害者用資料情報の提供を通じて、視覚障害者サービスの充実に努める。
→ 35タイトルの録音資料をデジタイズし、累積で608タイトルになった。デジタイズ資料の利用数(協力貸出含む)は9,447タイトルであった。
また、県内市町村立図書館の視覚障害者用資料の新着情報を2回発行した。
- (2) 地域で活動する子ども読書ボランティアの資質向上を図るとともに、学校等との協働に努め、県内の子ども読書活動の充実を図る。
→ 子ども読書支援ボランティア(10名)の協力を得て、子ども読書に関する情報の収集・加工を行い、県立図書館のウェブサイトや情報誌「Shien」へ掲載した。(ウェブサイトのデータ更新17回、「Shien」刊行2回)
「読み聞かせボランティア・ステップアップ講座」を2回(参加者計53人)、「子どもと本をむすぶ講座」を1回(参加者103人)実施した。
また、子ども読書支援センターへ寄せられた相談件数は年間267件であった。
- (3) 健康や医療に関する資料や情報の収集に努め、利用者の立場に立った医療情報サービスの推進を図る。
→ 医療関係の雑誌を3誌新規購入するとともに、信頼性が高くわかりやすい図書の充実に努めた。
健康・医療情報パンフレットコーナーの設置、病気や健康をテーマとする資料の展示(6回)、「調べ方案内」(2種)「資料リスト」(3種)の作成・配布・ウェブサイト公開を実施した。
また、健康・医療情報講演会「はたらく人のメンタルヘルズ講座」(参加者57人)を開催した。

図書館事業の概要

I 全体概況

埼玉県立図書館は、「県立社会教育施設再編整備計画」（平成14年10月策定）に基づき、平成15年度から、浦和・熊谷・久喜の3館が一体となった分野別専門館として運営している。

平成15年3月に図書館業務システムを導入してから5年が経過したため、平成20年3月に図書館業務システムを更新した。新システムではウェブサービス機能を高め、携帯電話からの検索・予約システムの利用、各種連絡をメールで行う等のサービスが可能になった。

この結果、平成20年度に個人利用者が自らパソコン等を操作して申し込んだ予約件数は、インターネットから45,490件、館内OPACから7,792件、携帯電話から1,179件の計54,461件となり、予約受付件数全体の6割に達した。

平成18年3月に運用を開始した「埼玉県内公共図書館等横断検索システム」は、県内61市町、2大学、6機関、の資料所蔵状況が一度に検索できるシステムであり、平成20年度の横断検索システムへのアクセス件数は約53万件であった。

利用者アンケート等で要望があった開館日数の拡大については、特別整理期間を7日間から4日間に短縮し、年始は平成20年から1月4日を開館して、年間の開館日数を拡大した。

また、平成20年11月1日には、「図書館と県民のつどい埼玉2008」を開催し、延べ1,513人の参加があった。

II 浦和図書館

浦和図書館は、社会科学・産業分野及び地域・行政資料の専門館として、市町村立図書館を支援、協力するとともに、県民の生涯学習ニーズにこたえられるよう、広域的で多様な活動を展開している。

1 利用者サービス

(1) レファレンスサービス・貸出閲覧

ア レファレンスサービス

レファレンスサービスは、県立図書館サービスの大きな柱である。当館においては、従来からの活字資料（各種図書資料、新聞・雑誌等）

に加え、CD-ROM・インターネット・オンラインデータベース等の電子情報も活用し、来館者はもとより、電話やFAXによる個人からの調査依頼、また他の図書館からの相談にも応じている。

平成15年度からは、電子メールを利用した調査依頼にも対応可能となり、より一層利便性の向上が図られた。さらに、所蔵資料等の情報提供についても、県立図書館コンピュータシステムの導入、利用者用蔵書検索パソコンの増設、インターネット上での所蔵情報公開などの環境も整備し、利用者サービスの大幅な改善に努めている。

これらにより、当館の担当分野に関する専門性の高いサービスの提供を目指すとともに、他の2館と協力して「埼玉の類縁機関案内」「レファレンス事例集」等各種ツールの作成を継続して行っている。

また、「埼玉新聞記事見出し索引データ」「埼玉関係雑誌記事索引データ」「埼玉関係人物文献索引データ」を作成し、レファレンス等に活用している。さらに、電子図書館化の推進を図るため、新たに、デジタル画像化した絵図10点及び、明治期の埼玉関係雑誌12タイトルを県立図書館ウェブサイト内のデジタルライブラリーに追加公開している。

イ 貸出閲覧

当館は「社会科学と産業分野」の専門館として、より専門性の高いサービスの提供を目指すとともに、映像・音声等の視聴覚資料については配置場所を利用者の目につきやすい2階に変更するなど、利用環境の改善を図っている。

また、埼玉大学図書館、埼玉県立大学情報センターとの相互協力が始まったことにより、両大学の蔵書合わせて約84万冊の利用が可能になり、より一層県民の資料要求に対応できるようになった。

ウ インターネット利用サービス

図書館でパソコンを使ってインターネットを利用したいとの要望にこたえるため、利用者自身が操作可能なパソコン6台を備え、インターネット利用サービスを提供している。

(2) ビジネス支援サービス

ビジネス情報を求める県民はもとより、創業・起業を目指している県民に対し、オンラインデータベース(9種)や所蔵資料により情報の提供を行っている。

平成20年度は、ビジネス支援コーナーに新たにオンラインデータベース5種類を導入するとともに、机と椅子を増設し、オンラインデータベース利用端末も2台から5台に増設するなどの利用環境を整備した。同コーナーでは各機関が発行する創業・起業に関する講座や相談会等の情報も収集し提供している。

また、平成20年度から新規にオンラインデータベースのミニ講習会「データベースちょっと使ってみま専科」を実施している(12回、延べ32人参加)。

(3) 地域・行政資料サービス

当館は、埼玉県立図書館の中でも最も歴史があり、地域・行政関係資料の豊富な蓄積がある。これらの蓄積を背景に、県民への資料提供を行うとともに、新たなニーズにこたえるため、県職員をはじめとする自治体職員の政策立案を支援するコーナーを設置して、資料の整備と広報に努めている。

(4) 対面朗読サービス

障害者サービスの中心館である久喜図書館と連携し、当館では対面朗読サービスを積極的に実施している。

(5) 児童へのサービス

当館では、児童サービスの中心館である久喜図書館と連携し、資料の貸出、リクエストサービス等を実施し、また、定例のおはなし会等を開催している。

(6) 映画会

県立図書館が生涯学習の場であることを広く県民に理解してもらうとともに、図書館利用の促進を図るために、定例的な映画会を開催している。

2 図書館資料

(1) 資料の収集・整理

平成9年度から資料収集と書誌データ整備の業務を浦和図書館に一元化して実施してきた。平成15年度からは、分野別専門館体制の基盤を

整備し、分担分野の資料の充実を図るため、より効率的な資料収集に努めている。

また、図書館業務システムの導入により、資料の発注から受入・整理にいたる過程をシステム上で管理するとともに、引き続き現物選定方式を採用することで、利用者への迅速な資料提供に努めている。

(2) 蔵書状況

当館は、社会科学・産業分野及び地域・行政資料の専門館として、これらの分野を中心とする図書資料約46万9千冊と関係分野の新聞・雑誌、その他視聴覚資料(ビデオテープ・CD等)やDVD-ROMなどの電子資料を所蔵している。

3 図書館間協力

(1) 協力業務

県立図書館の県域サービスの中核を担う協力車の運行については、平成19年度から熊谷図書館で一括して運行することとなった。当館では迅速な資料の提供を行うことで運行を支えている。

(2) 埼玉県図書館協会

埼玉県図書館協会の事務局として、市町村立図書館、県内大学図書館や高校図書館との連携を図り、館種を超えた本県図書館サービスの振興に努めている。また、参考調査及び郷土資料専門委員会の事務局として、専門委員と連携して研修会を運営している。

4 広聴、広報

3館共通の広報紙である「さいたまけんりつ図書館だより」や、浦和図書館独自の広報紙である「調(しらべ)」を発行するほか、県立図書館のウェブサイトを通じて迅速・的確な情報発信を図っている。

平成20年度は県政出前講座を実施するなど(2か所、45人参加)県民の期待にこたえられる広報活動の推進に努めている。

また、館内4か所に「みんなの声」(投書箱)を設置して県民の要望・意見を聴取するとともに、迅速な回答に努めている。

5 県立図書館コンピュータシステム

平成15年3月から本格的な図書館業務システムを導入し、平成20年3月からは電子メールによる各種の連絡、携帯電話向けサイトの設置などウェブサービス機能を強化し、利用者の利便

性を図った図書館業務システムに更新した。

システム更新後は、携帯電話から資料の検索や予約が行えるほか、本人の貸出状況や予約状況の確認も可能になり、各種の連絡を電子メールで受け取ることも選択できるようになった。

平成 18 年 3 月から運用を開始した「埼玉県内公共図書館等横断検索システム」は、平成 20 年度に 53 万件近いアクセスを記録し、延べ 1,850 万件の検索を機械処理することで、県民の効率的な資料検索に役立っている。

また、情報セキュリティ対策とシステム管理を適切に行うことにより、利用者の個人情報の保護に万全を期すよう努めている。

Ⅲ 熊谷図書館

熊谷図書館は、「歴史と哲学」の図書館として人文科学分野（総記、哲学、歴史）の資料を担当するとともに、海外（外国語）資料サービス及び視聴覚資料の中心館として、県民の生涯学習ニーズにこたえられるよう、広域的で多様な活動を展開している。

また、平成 19 年度から、県内図書館等との相互協力の統括館と位置づけ、物流ネットワークに係る業務を熊谷図書館に集中し、県内図書館等への支援・協力活動を推進している。

1 利用者サービス

（1）レファレンスサービス・貸出閲覧

ア レファレンスサービス

レファレンスサービスは、県立図書館サービスの中心であり、図書、新聞・雑誌等の活字資料に加え、CD-ROM、インターネット、オンラインデータベース等の電子情報も活用し、来館者はもとより、電話や FAX、電子メールにより個人や他の図書館からの調査依頼に応じている。

今後も県民の信頼を得られるよう、人文科学分野のレファレンス機能の充実に努めるとともに、他の 2 館と協力して「レファレンス事例集」「パスファインダー（調べ案内）」等各種ツールの作成を継続して行っていく。

イ 貸出閲覧

平成 15 年度のリニューアル時に、2 階資料室に人文科学分野の図書及び視聴覚資料、3 階資料室には人文科学分野以外の参考図書、埼玉資料、雑誌及び海外資料を配置した。

平成 16 年度には書架の増設を行うとともに、総記類を 3 階へ再配置し、2 階の開架書架に哲学、歴史の一般図書の配架数を増やすなど、利用しやすい資料配置に改めた。

蔵書の維持更新については、平成 16 年度からオンライン端末を使用した定期的な蔵書点検を開始し、所蔵状況の正確な把握によるサービスの向上を図るとともに、平成 18 年度からは希少な図書資料の保存整備事業にも着手している。

ウ インターネット利用サービス

図書館資料と併せてインターネット上の情報等を利用者自身が活用できるようにするため、2 階と 3 階の各資料室に、インターネット利用端末を 2 台ずつ、またデータベース検索性用端末を 1 台ずつ配置している。

平成 20 年度の端末利用者は延べ 12,324 人で、前年度に比べ 9.8% 増加している。

（2）海外資料サービス

すべての外国語を海外資料の収集対象としているが、当面は県内で外国人登録者の多い中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語に英語を加えた 4 言語の資料に重点を置いており、平成 20 年度末現在、図書 9,372 冊、新聞 15 紙、雑誌 63 誌を収集・所蔵している。

多文化への理解を深めるため、平成 20 年度は「姉妹友好州省に関する資料展」及び関連講演会、ミニコンサート、並びに「日伯交流年ブラジル日本移民百周年記念写真展」を開催した。

今後も市町村立図書館との連携を図り、海外資料サービスのネットワーク化を推進する。

（3）視聴覚サービス

熊谷図書館は視聴覚サービスの中心館として、視聴覚資料の収集・整理業務を一括して行うとともに、16 ミリ映画フィルムの一元的な管理・運営を行い、団体利用の窓口をつとめている。

視聴覚資料への理解と利用促進を図るため、名作映画会や子ども映画会等を定期的に開催するほか、平成 4 年から「無声映画のつどい」を年に 1 回実施している。

（4）対面朗読サービス

障害者サービスの中心館である久喜図書館と連携し、平成 15 年度から対面朗読サービスを開始した。

(5) 児童へのサービス

児童サービスの中心館である久喜図書館と連携し、図書の貸出のほかボランティアグループの協力を得て、毎月第2・3・4土曜日に「おはなし会」を行っている。

2 図書館資料

○ 蔵書状況

熊谷図書館では、人文科学分野の図書を中心に所蔵し、平成20年度末の蔵書数は約27万4千冊である。

このほか、雑誌・新聞等の逐次刊行物、視聴覚資料、館外奉仕用図書を所蔵している。

3 図書館協力・振興活動

(1) 協力業務

熊谷図書館は3館の協力業務の統括館として、また埼玉県図書館協会図書館協力担当者会の事務局として、県内公立図書館等の相互貸借ネットワークの要となっている。

資料検索面では県内公共図書館等の蔵書データを基に作成している「埼玉版 ISBN 総合目録」の配布に加え、平成18年3月に「埼玉県内公共図書館等横断検索システム」の運用が開始され、県域における相互貸借が一層推進された。

また、平成18年度から「埼玉版 ISBN 総合目録」からの単館所蔵データの抽出、配布(CD-R版)を開始し、埼玉県公共図書館等における資料保存体制の整備を図っている。

さらに平成20年度から、埼玉県高等学校図書館研究会が編集・管理している「埼玉県内高等学校 Web-ISBN 総合目録」に、県立図書館所蔵資料の ISBN 目録データの提供を開始した。

このほか、県内公共図書館等のネットワークの強化を図るため、市町村立図書館等との協議・意見交換の場として「図書館協力担当者会」を年に4回開催している。

ア 連絡・協力車

連絡・協力車は、平成19年度から全て熊谷図書館発着となり、熊谷図書館が相互貸借資料、交換資料等を搬送する県内図書館物流ネットワークの中心となっている。

今年度、連絡車は県立浦和・久喜図書館及び埼玉大学図書館を週5回巡回するほか、6市町・4機関を週1回巡回している。また、協力車は8コース設定し、64市町村・3機関・1大学を週1

回巡回している。

イ 情報提供

県内公共図書館等の行事予定や連絡事項等の情報誌として「協力車だより」を年4回発行するほか、各図書館の協力業務担当者向けの「埼玉県立図書館図書館協力ウェブサイト」を随時更新し、より迅速な情報提供に努めている。

ウ 貸出文庫

同一図書を20冊程度のセットにし、読書会等の集団読書用として、市町村立図書館等を通じ県内の読書グループや学校等に提供している。

エ 調べ学習文庫

図書館未設置町村の小学校を対象に総合的な学習の時間に対応した「調べ学習文庫」を10分野61セット用意し提供している。

(2) 振興業務

県内の図書館未設置町村の教育委員会や公民館図書室と協力提携し、配本所4か所(3町1村)を設置し、平成20年度は9,387冊を配本した。

また、配本所の担当者向けに「公民館図書室等実務担当者会」を年1回開催し、運営についての実務研修を行っている。

(3) 埼玉県図書館協会・読書推進運動協議会

埼玉県図書館協会の図書館ネットワーク専門委員会の事務局として、専門委員と連携して研修会を運営している。

また、平成20年度から埼玉県読書推進運動協議会の事務局となり、全国組織との連絡調整や県内の活動調査等の窓口となっている。

4 広聴、広報

3館共通の広報紙「さいたまけんりつ図書館だより」や熊谷図書館独自の広報紙「県立熊谷図書館だより」や資料案内「Lib Letter (ライブ・レター)」等を発行するとともに、県立図書館ウェブサイトの活用により迅速・的確な各種情報の発信に努めている。

また、1階及び2階ロビーに「お知らせ掲示板」を設置し、図書館からのお知らせや「利用者の声」(投書箱)への回答等を掲示している。

さらに普及事業として、当館分担分野資料の利用促進を目的に、2階ロビーや3階資料室でテーマ別図書の展示による所蔵資料の紹介を行うとともに、平成17年度から「文化講座」を実

施している。

IV 久喜図書館

久喜図書館は、自然科学、技術、芸術、言語、文学分野及び児童資料の専門館として、また視覚障害者サービスの中心館として県民の生涯学習のニーズにこたえられるよう、広域的で多様な活動を展開している。

1 利用者サービス

(1) レファレンスサービス・貸出閲覧

ア レファレンスサービス

レファレンスサービスは、県立図書館サービスの中心であり、当館では、レファレンスを受け付ける「案内・相談カウンター」を設け、県民および県内市町村立図書館等の調査依頼に応じている。図書・新聞・雑誌などの活字資料に加え、CD-ROM、インターネット、オンラインデータベースの電子情報も活用し、平成 20 年度は 5,979 件の事項調査に回答した。

今後も、当館の分担分野に関する専門性の高いサービスを提供するとともに、他の 2 館と協力して「レファレンス事例集」「調べ案内」「埼玉の類縁機関案内」等各種ツールの作成を継続して行う。

イ 貸出閲覧

当館は、「科学と芸術の埼玉県立久喜図書館」として、より専門性の高いサービスの提供を目指している。

2 階公開図書室では、図書、雑誌、新聞、および CD、ビデオテープ、DVD などの視聴覚資料を公開し、書庫収蔵資料とともに貸出閲覧に供している。閲覧席は、一般席 40、資料専用席 12、新聞・雑誌席 6、パソコン優先席 6、インターネット利用席 4、視聴覚資料利用席 2、計 70 席を設けている。

平成 20 年度の県民への貸出は 141,439 冊、前年度比 3.7% 増であった。

ウ インターネット利用サービス

利用者が紙媒体資料とともに、インターネット上の情報を活用した調査・研究が行えるよう、館内に利用者自身が操作可能なパソコンを 4 台設置して、インターネット利用サービスを提供している。

(2) 情報サービス

当館は、県立図書館への電子メールによる調査依頼の受付・処理を一括して担当している。

平成 20 年度の受付処理件数は 262 件であった。今後さらに PR を進めるとともに、各館の担当部門と連携しながら、より迅速的確な回答が行えるような処理体制の確立を図っていく。

また、インターネット情報源の紹介や国立国会図書館のレファレンス協同データベース事業に参加して、情報提供を行っていく。

(3) 新聞・雑誌サービス

新聞・雑誌等の逐次刊行物収集・管理の中心館として、他の 2 館と連携し、逐次刊行物データの整備を進めている。また、相互貸借の円滑化のため、「埼玉県内公共図書館等購入新聞・雑誌一覧」を毎年更新し、県内の公共図書館向けに提供している。

加えて、移管雑誌（市町村立図書館の廃棄雑誌）の受入れに努めている。平成 20 年度は 3 館合計で 460 タイトル、6,059 冊を受け入れた。

(4) 視覚障害者サービス

当館は視覚障害者サービスの中心館として、視覚障害者を対象とする点字・録音資料の製作、貸出及び対面朗読サービスを行うとともに、市町村立図書館等の視覚障害者サービスを支援する活動を行っている。

障害者サービス用録音資料は、現在、アナログ資料（カセットテープ）からデジタル資料（デジジー）への移行期にあり、久喜図書館では、平成 15 年以来、録音資料のデジジー化を推進してきた。平成 21 年 3 月末現在、608 タイトルのデジジー資料を所蔵している。また、デジジー機器操作個別講習を実施し、利用環境の整備に努めている。

県立 3 館で対面朗読を実施しており、平成 20 年度は 3 館合計で 1,163 時間の利用があった。

当館の点字・音声情報スペースでは音声パソコンによるインターネットの利用ができる。

また、平成 15 年度から 17 年度にわたり新規養成した朗読者を含めて、平成 21 年 3 月末現在登録している朗読者（82 人）を対象に、毎年朗読者研修会を実施している。

(5) 児童サービス

児童書の網羅的収集等を通じて、資料センタ

一としての機能を担うとともに、児童サービスの研修を企画・実施し、県内市町村立図書館の児童サービス担当職員の資質向上を図るなど、県立図書館の児童サービスの中心館として、機能の充実に努めるとともに、来館者や市町村立図書館等を対象とした資料の貸出やレファレンスサービスを行っている。

また、障害を持つ子どもにも親しめる布絵本の収集・製作・提供を行っている。

(6) 子ども読書支援センター

学校・図書館で読み聞かせ等をこれから始めようとする団体に、アドバイスができるおはなしボランティア指導者を養成する講座を、平成17～19年の3期にわたり開催し65人の指導者を養成した。平成20年度は第2・3期の講座修了者を44団体に延べ54人派遣するとともに、講座修了者の指導者としての継続的な活動を支援することを目的として、情報交換や課題解決のための研修会を開催した。

今年度は、おはなしボランティア指導者47人の派遣、研修会の開催に加え、実際に子どもの読書にかかわるボランティアとして活動している方々を対象として、読み聞かせ技術の向上を図る研修会を企画している。

また、当センターでは「子ども読書支援ボランティア」(平成20年度10人)の協力を得て、子どもの読書に関する県内外の情報を収集・発信するほか、学校やボランティア団体からの相談に応じている。

平成20年11月1日(土)には、「図書館と県民のつどい埼玉2008」の事業の一環として、子ども読書活動交流集會を開催し、子ども読書にかかわる団体等の交流を図った。

(7) 集会活動

県立図書館が生涯学習の場であることを広く県民に理解してもらうとともに、図書館利用の促進を図るため、映画会、おはなし会等の集會行事を開催している。

2 図書館資料

○ 蔵書状況

平成20年度は8,411冊の図書を新規に受け入れし、平成21年度当初の蔵書数は約51万4千冊となった。

蔵書構成の中心は、当館の分担分野の一般書

及び児童資料となっている。なお、一般・児童合わせて約10万冊の図書を開架している。

図書のほか、新聞・雑誌、視聴覚資料(ビデオテープ・CDなど)、CD-ROM及び視覚障害者用の点字・録音資料を所蔵している。

オンラインデータベースについては、「J-DreamⅡ」(自然科学・医学関係文献情報データベース)「MAGAZINEPLUS」(雑誌論文情報データベース)と「官報情報検索サービス」(官報データベース)などを導入している。

3 図書館間協力

(1) 協力業務

県立図書館の県域サービスの中核を担う協力車の運行については、平成19年度から熊谷図書館で一括して運行することとなった。当館では迅速な資料の提供を行うことで運行を支えている。平成20年度は28,341点の資料を県内各図書館へ提供した。

(2) 埼玉県図書館協会

埼玉県図書館協会の児童奉仕及び障害奉仕それぞれの専門委員会事務局として、専門委員と連携して研修会を運営し、本県の図書館サービスの振興に努めている。

4 広聴、広報

3館共通の「さいたまけんりつ図書館だより」の発行や県立図書館ウェブサイトの活用に加え、当館独自の「県立久喜図書館だより」を発行し、より迅速・的確な広報に努めている。

また、平成20年度は資料展を4回開催し、展示リストや「調べ案内 Milestone」を作成・配布及びウェブサイト公開するとともに、資料展示に合わせて講演会を2回開催した。

広聴に関しては、1階に「声のポスト」を設置して県民の意見・要望を聴取するとともに、迅速な回答(掲示)に努めている。

埼玉県立図書館サービス評価指標（重点指標）

指標 1

人口千人当たり利用数

(定義) 貸出や複写など図書館が提供する様々なサービスの、県民千人当たりでの利用数
 (目的) 県立図書館の資料が全体として県民にどれだけ利用されているかを測定する

- ・平成20年度の数値目標 95.1件
- ・平成20年度の達成状況 94.8件

指標 2

レファレンス件数

(定義) 自館処理のほか他機関紹介等を含む、一年間のレファレンス(事項調査)処理件数
 (目的) 県立図書館が調査研究図書館としての役割をどれだけ果たしているかを測定する

- ・平成20年度の数値目標 19,000件
- ・平成20年度の達成状況 16,898件

指標 3

利用者満足度

(定義) 図書館資料や設備の使いやすさ、職員の対応などに対する利用者の評価の度合い(5点満点)
 (目的) 県立図書館が提供する様々なサービスに対する、県民の直接的な評価を測定する

項目：①資料の使いやすさ ②資料の量・内容 ③開館日 ④開館時間 ⑤貸出点数 ⑥貸出期間
 ⑦リクエスト対応 ⑧説明・案内 ⑨職員の対応 ⑩レファレンス ⑪設備

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
数値目標	3.9	3.4	4.2	4.0	4.4	4.1	4.2	4.3	4.4	4.1	3.5
達成状況	3.8	3.4	4.2	4.1	4.4	4.1	4.2	4.2	4.4	4.1	3.6

指標 4

協力貸出点数

(定義) 県立図書館から市町村立図書館等へ一年間に貸し出した点数
 (目的) 県立図書館が県内図書館ネットワークの中でどれだけ貢献しているかを測定する

- ・平成20年度の数値目標 53,000点
- ・平成20年度の達成状況 53,026点

指標 5

ウェブサイトアクセス件数

(定義) 県立図書館が提供するウェブサイトへの年間アクセス件数
 (目的) 県立図書館のインターネットサービスがどれだけ普及しているかを測定する

- ・平成20年度の数値目標 400,000件
- ・平成20年度の達成状況 848,351件

詳細につきましては、埼玉県立図書館ウェブサイト (<https://www.lib.pref.saitama.jp/>) 「県立図書館について知る」中の「サービス評価指標」をご覧ください

平成 21 年度当初予算概要

1 図書館管理運営関係予算

(単位 千円)

事業名	館名	予算額	摘要
図書館サービス運営費	浦和図書館 (うち資料費)	48,940 (24,079)	館の維持管理・運営・広報 協議会の開催・図書館活動
	熊谷図書館 (うち資料費)	40,363 (22,894)	図書、資料の収集・整理・保存 逐次刊行物、視聴覚資料の収集・整理 雑誌等の合冊製本
	久喜図書館 (うち資料費)	45,156 (21,241)	視覚障害者への対面朗読 録音資料の製作・貸出 子どもの読書活動推進・支援
3館合計 (うち資料費)		134,459 (68,214)	
3館前年度予算額 (うち資料費)		134,089 (71,197)	
対前年度比較		370	0.3%

2 県立図書館関連事業予算

(単位 千円)

事業名	予算額	説明
県立図書館情報化 推進事業	28,054	資料検索や資料管理にIT(情報技術)を活用し、 図書館の効率的な運営と県民への情報提供サービスの 向上を図る。
県立図書館利用環境 整備事業	5,508	資料を適切に維持・管理するとともに、県民が各 種資料・情報を快適に入手し活用できるよう、各館 のサービス環境を整える。
図書館資料相互貸借 推進事業	12,919	連絡車、協力車の運行により、県内のどこにいて も県立図書館等の所蔵資料を身近な図書館で利用で きるようにする。
子ども読書活動・青少年 地域活動支援事業	113	事業費1,347千円のうち「子ども読書活動推 進会議」に係る予算。「埼玉県子ども読書活動推進計 画」に基づき、読書を通じて心豊かな子どもを育む。
県立図書館 ライフチャンスライブラリー化事業	6,844	県立図書館を、県民のライフチャンスを拡大し課 題への対応を支援する、県内の中核図書館に改革再 編する。
合計	53,438	

図書館協議会委員名簿

	氏名	備考		氏名	備考
1	きのした みちこ 木下通子	県立春日部東高等学校主任 司書	8	きとう むねのり 鬼頭宗範	真乗寺住職・元さいたま市立 北浦和図書館長
2	ながお みちこ 永尾路子	本庄市立本泉小学校長	9	こなや まさあき 小納谷雅明	NHKアーカイブス館長
3	あきもと さとし 秋本敏	ふじみ野市立上福岡図書館 長兼大井図書館長	10	のぐち たかいち 野口高一	埼玉県中小企業団体中央会専 務理事
4	たかの つよこ 高野津代子	埼玉県地域婦人会連合会常 任理事	11	ばんざい ともひで 坂西友秀	埼玉大学教授・埼玉大学図書 館長
5	まつやま たえこ 松山妙子	埼玉県文化団体連合会文学 部理事	12	きくち しょうじ 菊地昭次	翻訳業
6	さとう よしえ 佐藤淑恵	埼玉県家庭教育振興協議会 事務局	13	たがみ さとる 田上智	経営コンサルタント業
7	おおい むつみ 大井むつみ	東京家政大学非常勤講師			

平成20年度 図書館協議会の開催状況

回数	開催年月日	開催状況
1	平成20年 7月25日	市町村立図書館等との連携協力に係る提言について 図書館サービス評価指標について
2	平成20年10月23日	「市町村図書館等との連携協力に係わる提言」について 「図書館と県民のつどい埼玉2008」について
3	平成21年 2月24日	「図書館と県民のつどい埼玉2008」について 平成21年度当初予算案について

平成21年度 図書館協議会開催予定

回数	年 月
第1回	平成21年 7月
第2回	平成21年 10月
第3回	平成22年 2月

平成21年度 図書館関係行事予定

月	浦和図書館	熊谷図書館	久喜図書館
4	・子ども読書の日記念資料展（～5月）	・「川沿い作品展」参加	・「おおきなおはなし会」
5	・やって納得！情報の探しかた講座	・「蔵書票の世界」特別展	
6	・やって納得！情報の探しかた講座	・2階資料展（～8月）	
7	・夏休み子ども映画会 ・やって納得！情報の探しかた講座	・夏休み子ども映画会	・資料展 ・夏休み子ども映画会 ・夏休みわくわく科学実験教室
8	・夏休み子ども映画会	・夏休み子ども映画会	・夏休み子ども映画会
9		・2階資料展（～11月） ・やって納得！情報の探しかた講座	・手作り布絵本講座
10	・文字・活字文化の日記念事業（資料展、映画会） ・やって納得！情報の探しかた講座	・「まなびピア埼玉2009」参加事業（講演会&映画会） ・やって納得！情報の探しかた講座	・朗読者研修会 ・郷土に親しむ映画会（※） ・図書館文化講座 ・資料展 ・読み聞かせボランティア・ステップアップ講座 ・やって納得！情報の探しかた講座
11	・「図書館と県民のつどい埼玉2009」 ・教育の日映画会、資料展 ・県民の日映画会 ・やって納得！情報の探しかた講座	・「図書館と県民のつどい埼玉2009」 ・県民の日映画会 ・やって納得！情報の探しかた講座	・「図書館と県民のつどい埼玉2009」 ・県民の日映画会 ・資料展 ・プラネタリウムでおはなし会（※） ・やって納得！情報の探しかた講座
12	・冬休み子ども映画会 ・やって納得！情報の探しかた講座	・冬休み子ども映画会 ・2階資料展（～2月）	・健康医療情報講演会 ・資料展 ・やって納得！情報の探しかた講座
1		・海外資料普及関連事業	・資料展 ・冬休み子ども映画会
2		・「無声映画のつどい」	・おはなしボランティア指導者研修会
3	・春休み子ども映画会	・春休み子ども映画会 ・2階資料展（～5月）	・おはなしボランティア指導者研修会

（※）まなびピア埼玉 2009 参加事業

月例行事	・名画シアター ・木曜映画会 ・おはなし会 ・オンラインデータベースのミニ講習会 「データベースちょっと使ってみま専科」 （毎月第1・第3水曜日）	・名作映画鑑賞会 ・金曜映画会 ・子ども映画会 ・おはなし会	・名画鑑賞会 ・金曜映画会 ・親子映画会 ・おはなし会
------	--	---	--------------------------------------

月	県立3館連絡会関係	埼玉県図書館協会	その他
4	<ul style="list-style-type: none"> ・館長協議会 ・副館長連絡会 ・研修計画委員会 ・サービスグループリーダー連絡会 ・参考調査グループ連絡会 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童奉仕専門委員会 	
5	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館指標検討委員会 ・図書館協力連絡会 ・図書資料保存委員会 ・資料管理担当者会 ・障害者サービス担当者会 ・システム担当者会 ・ボランティア担当者連絡会 	<ul style="list-style-type: none"> ・理事会 ・研修企画委員会 ・参考調査専門委員会 ・児童奉仕専門委員会 ・障害奉仕専門委員会 ・郷土資料専門委員会 	
6	<ul style="list-style-type: none"> ・総務グループ連絡会 ・人権問題に係る資料取扱検討委員会 ・広報委員会 ・図書館指標検討委員会 ・児童サービス担当者会 	<ul style="list-style-type: none"> ・総会 ・図書館ネットワーク専門委員会 ・図書館協力担当者会 	<ul style="list-style-type: none"> ・関東地区公共図書館協議会第1回幹事会、総会・研究発表大会（埼玉県・熊谷市）
7	<ul style="list-style-type: none"> ・館長協議会 ・副館長連絡会 	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館図書室担当者会 ・児童奉仕専門委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ・都県立図書館館長会議（群馬県）
8			
9	<ul style="list-style-type: none"> ・システム担当者会 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館ネットワーク専門委員会 ・郷土資料専門委員会 ・児童奉仕専門委員会 	
10		<ul style="list-style-type: none"> ・常任理事会 ・研修企画委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ・都県立図書館副館長会議（長野県） ・全国図書館大会（東京都）
11	<ul style="list-style-type: none"> ・副館長連絡会 ・図書館指標検討委員会 ・図書館協力連絡会 	<ul style="list-style-type: none"> ・「図書館と県民のつどい埼玉2009」 ・児童奉仕専門委員会 ・図書館協力担当者会（3会場） ・障害奉仕専門委員会 	
12	<ul style="list-style-type: none"> ・館長協議会 ・副館長連絡会 ・サービスグループリーダー連絡会 ・広報委員会 ・視聴覚サービス担当者会 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館ネットワーク専門委員会 	
1	<ul style="list-style-type: none"> ・システム担当者会 ・図書館指標検討委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童奉仕専門委員会 ・図書館ネットワーク専門委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ・全国公共図書館研究集会サービス、総合・経営部門（関東地区公共図書館協議会運営研究会と合同）（新潟県）
2	<ul style="list-style-type: none"> ・副館長連絡会 ・総務グループ連絡会 ・研修計画委員会 ・人権問題に係る資料取扱検討委員会 ・参考調査グループ連絡会 ・図書資料保存委員会 ・図書館協力連絡会 ・児童サービス担当者会 ・資料管理担当者会 	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土資料専門委員会 ・障害奉仕専門委員会 	
3	<ul style="list-style-type: none"> ・館長協議会 ・副館長連絡会 ・サービスグループリーダー連絡会 ・障害者サービス担当者会 	<ul style="list-style-type: none"> ・常任理事会 ・研修企画委員会 ・図書館ネットワーク専門委員会 ・児童奉仕専門委員会 	

県立図書館所蔵資料・機器

(平成21年3月31日現在)

区 分		浦和図書館	熊谷図書館	久喜図書館	3館合計	
図書	館内奉仕	一般図書	286,713	193,970	359,892	840,575
		郷土資料	144,282	38,819	31,986	215,087
		児童図書	37,654	41,124	122,613	201,391
		小計(冊)	468,649	273,913	514,491	1,257,053
	館外奉仕※	-	168,318	-	168,318	
合計(冊)		468,649	442,231	514,491	1,425,371	
新聞・雑誌等	新聞	購入(タイトル)	61	25	22	108
		寄贈(タイトル)	102	33	18	153
		合計(タイトル)	163	58	40	261
	雑誌	購入(タイトル)	195	148	297	640
		寄贈(タイトル)	1,588	668	397	2,653
		合計(タイトル)	1,783	816	694	3,293
	マイクロフィルム(リール)		6,251	3,402	3,448	13,101
電子媒体(点)		384	164	438	986	
視聴覚資料	16ミリ映画フィルム(点)		-	4,449	-	4,449
	8ミリ映画フィルム(点)		-	203	-	203
	ビデオテープ(点)		2,629	1,332	1,790	5,751
	ビデオディスク(点)		44	1,197	218	1,459
	スライドフィルム(点)		-	924	-	924
	録音テープ(点)		-	2,800	-	2,800
	レコード(点)		-	15,345	-	15,345
	CD(点)		4,945	6,376	5,700	17,021
	DVD(点)		190	578	274	1,042
障害奉仕資料	点字資料	タイトル(冊数)	3,081 (8,971)	- -	2,765 (9,661)	5,846 (18,632)
	録音資料 (テープ)	タイトル(巻数)	2 (7)	- -	3,428 (18,176)	3,430 (18,183)
	録音資料 (デージー)	タイトル(枚数)	- -	- -	608 (610)	608 (610)
	布絵本	タイトル(点数)	- -	- -	68 (250)	68 (250)

※貸出文庫24,296冊、調べ学習文庫2,521冊を含む。

区 分		浦和図書館	熊谷図書館	久喜図書館	3館合計
視 聴 覚 機 器	16ミリ映写機	5	8	7	20
	8ミリ映写機	3	2	1	6
	ビデオテープレコーダー	3	2	4	9
	ビデオディスクプレーヤー	3	7	5	15
	スライド映写機	2	2	4	8
	カセットテープレコーダー	1	2	2	5
	レコードプレーヤー	2	2	1	5
	CDプレーヤー	1	1	1	3
	DVDプレーヤー	1	1	3	5
	液晶映写機	1	1	1	3
	ビデオプロジェクター	1	-	2	3
	OHP	1	1	1	3
	テレビモニター	4	6	3	13
	スクリーン	5	8	6	19
暗幕	10	13	15	38	
障 害 奉 仕 機 器	カセットテープレコーダー	2	-	35	37
	カセットテープデッキ	1	-	92	93
	カセットプリンター	-	-	8	8
	デイジー再生機	-	-	10	10
	デイジー編集用パソコン	-	-	7	7
	デジタル録音機	-	-	6	6
	CDコピー機	-	-	3	3
	点字プリンター	-	-	3	3
	点字タイプライター	1	-	4	5
	オープンテープレコーダー	1	-	-	1
	文書朗読システム	-	-	1	1
拡大読書器	1	1	2	4	
の そ 機 の 器 他	マイクロリーダープリンター	1	-	1	2
	マイクロリーダー	2	1	-	3

平成20年度の利用状況

	浦和図書館	熊谷図書館	久喜図書館	3館合計
1 サービス活動				
開館日数	290	291	290	871
入館者数	217,278	141,723	228,867	587,868
個人登録者数(一般)	2,224	1,637	2,440	6,301
個人登録者数(児童)	-	-	-	-
登録者数(計)	2,224	1,637	2,440	6,301
ウェブサイト				
トップ画面アクセス件数				848,351
検索画面アクセス件数				757,670
県内横断検索入力画面アクセス数				529,723
2 参考調査				
(1) 受付				
所蔵調査受付冊数(個人)	8,337	4,010	5,603	17,950
所蔵調査受付冊数(県内市町村立図書館)	97	815	71	983
所蔵調査受付冊数(県内大学図書館)	2	3	0	5
所蔵調査受付冊数(その他)	187	67	14	268
所蔵調査受付冊数計	8,623	4,895	5,688	19,206
事項調査受付件数(個人)	6,753	3,671	5,552	15,976
事項調査受付件数(県内市町村立図書館)	129	76	343	548
事項調査受付件数(県内大学図書館)	5	6	5	16
事項調査受付件数(その他)	142	137	79	358
事項調査受付件数計	7,029	3,890	5,979	16,898
参考調査受付件数計	15,652	8,785	11,667	36,104
(2) 依頼				
所蔵調査依頼冊数(県内市町村立図書館)	9	1,431	2	1,442
所蔵調査依頼冊数(県内大学図書館)	0	80	0	80
所蔵調査依頼冊数(その他)	21	19	2	42
所蔵調査依頼冊数計	30	1,530	4	1,564
事項調査依頼件数(県内市町村立図書館)	12	2	3	17
事項調査依頼件数(県内大学図書館)	1	0	0	1
事項調査依頼件数(その他)	126	8	10	144
事項調査依頼件数計	139	10	13	162
参考調査依頼件数計	266	1,540	17	1,726
(3) 予約・リクエスト				
インターネット受付				46,669
館内OPAC	2,315	3,124	2,353	7,792
カウンター等受付	19,826	8,117	10,338	38,281
予約・リクエスト受付件数計				92,742
(4) 資料複写				
利用者数	11,202	3,150	4,213	18,565
利用冊数	29,387	6,497	8,942	44,826
枚数	151,109	38,538	47,601	237,248
(5) インターネット端末利用				
利用件数	20,525	12,324	10,304	43,153
3 資料利用(個人・団体)				
(1) 図書・雑誌資料				
個人利用冊数(一般)	49,168	38,393	74,818	162,379
個人利用冊数(児童)	26,060	53,008	66,621	145,689
利用冊数(計)	75,228	91,401	141,439	308,068
(2) 視聴覚資料・機器				
16ミリ映画フィルム利用点数		1,417		1,417
ビデオテープ利用点数	2,449	1,846	7,578	11,873
ビデオディスク利用点数	43	2,613	201	2,857
録音テープ利用点数	435	1,101	170	1,706
レコード利用点数	62	111	59	232
CD利用点数	22,215	22,972	31,693	76,880
DVD利用点数	1,728	5,561	3,390	10,679
その他利用点数	0	11	16	27
資料利用点数(計)	26,932	35,632	43,107	105,671
16ミリ映写機利用点数	9	35	14	58
8ミリ・スライド映写機利用点数	1	1	4	6
スクリーン利用点数	3	10	10	23
暗幕利用点数	8	0	5	13
その他視聴覚機器利用点数	2	12	7	21
機器利用点数(計)	23	58	40	121
(3) 貸出文庫利用				
タイトル数		923		923
利用冊数		8,265		8,265
(4) 調べ学習文庫利用				
タイトル数		7		7
利用冊数		268		268

	浦和図書館	熊谷図書館	久喜図書館	3館合計
(5) 配本所利用				
配本回数		30		30
配本冊数		9,387		9,387
(6) 布絵本利用				
布絵本利用点数			157	157
(7) 視覚障害者用資料利用				
録音テープ利用タイトル(巻)数			13,786(51,055)	13,786(51,055)
デージー利用タイトル(枚)数			9,178(9,211)	9,178(9,211)
点字資料利用タイトル(冊)数			1,129(1,508)	1,129(1,508)
4 視覚障害者奉仕活動				
利用登録者数				582
対面朗読利用者数	275	39	2	316
対面朗読利用点数	831	46	10	887
対面朗読利用時間	1,078	78	7	1,163
5 相互貸借(図書館等)				
(1) 図書・雑誌資料				
貸出(県内市町村立図書館)	7,883	12,638	26,665	47,186
貸出(県内大学図書館)	97	50	107	254
貸出(その他)	554	802	1,319	2,675
貸出計	8,534	13,490	28,091	50,115
借受(県内市町村立図書館)	884	1,397	1,447	3,728
借受(県内大学図書館)	153	67	49	269
借受(その他)	313	104	237	654
借受計	1,350	1,568	1,733	4,651
(2) 視聴覚資料				
貸出(県内市町村立図書館)	1,014	1,083	766	2,863
貸出(その他)	18	20	10	48
貸出計	1,032	1,103	776	2,911
借受(その他)	0	0	0	0
借受計	0	0	0	0
(3) 視覚障害者用資料(※録音資料は録音テープとデージーの合計 H20年度からタイトル数のみ集計)				
録音資料貸出タイトル(巻)(県内市町村立図書館)			33	33
録音資料貸出タイトル(巻)(その他)			562	562
録音資料貸出タイトル(巻)計			595	595
録音資料借受タイトル(巻)(県内市町村立図書館)			312	312
録音資料借受タイトル(巻)(その他)			6,630	6,630
録音資料借受タイトル(巻)計			6,942	6,942
点字資料貸出タイトル(冊)(県内市町村立図書館)			2	2
点字資料貸出タイトル(冊)(その他)			6	6
点字資料貸出タイトル(冊)計			8	8
点字資料借受タイトル(冊)(県内市町村立図書館)			4	4
点字資料借受タイトル(冊)(その他)			180	180
点字資料借受タイトル(冊)計			184	184
6 図書館間協力活動				
協力車出動日数		454		454
協力車巡回箇所数		3,830		3,830
連絡車出動日数		253		253
連絡車・協力車による資料搬送				
図書資料冊数		823,841		823,841
貸出文庫冊(タイトル)数		15,278(1,707)		15,278(1,707)
視聴覚資料点数(16ミリフィルム)		3,315		3,315
視聴覚資料点数(その他)		40,388		40,388
障害奉仕用資料点数		11		11
交換資料件数		66,467		66,467
教育センター返却資料冊数		2,937		2,937
資料搬送計		952,237		952,237
県立間回送				
(1) 図書・雑誌資料				
貸出	6,086	13,939	19,940	39,965
借受	22,422	10,290	7,253	39,965
(2) 視聴覚資料				
貸出	3,735	5,531	3,456	12,722
借受	4,902	3,472	4,348	12,722
7 集会活動及び施設利用				
(1) 主催事業				
映画等鑑賞会参加者(回)数	1625(51)	1122(54)	1685(40)	4432(145)
おはなし会参加者(回)数	340(51)	286(36)	867(78)	1493(165)
その他主催事業参加者(回)数	1246(38)	104(5)	506(20)	1856(63)
(2) 施設利用				
鑑賞室利用者(件)数	42(7)	6(1)	873(11)	921(19)
その他施設の利用者(件)数	1024(39)	1674(149)	202(22)	2900(210)

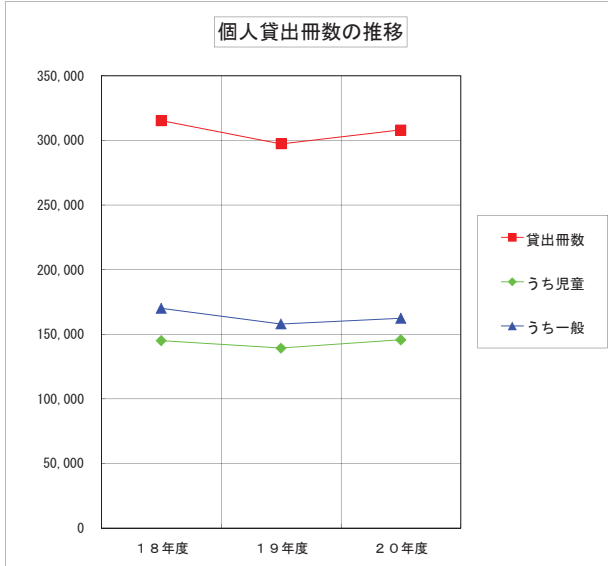
主な利用統計の推移（県立図書館計）

（平成18年度～平成20年度）

個人貸出冊数の推移

単位（冊）

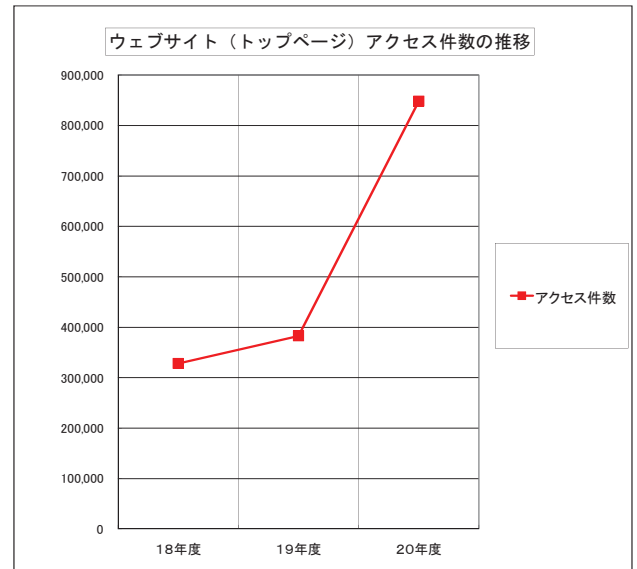
	18年度	19年度	20年度
貸出冊数	315,255	297,407	308,068
うち児童	145,115	139,358	145,689
うち一般	170,140	158,049	162,379



ウェブサイト(トップページ)アクセス件数の推移

単位(点)

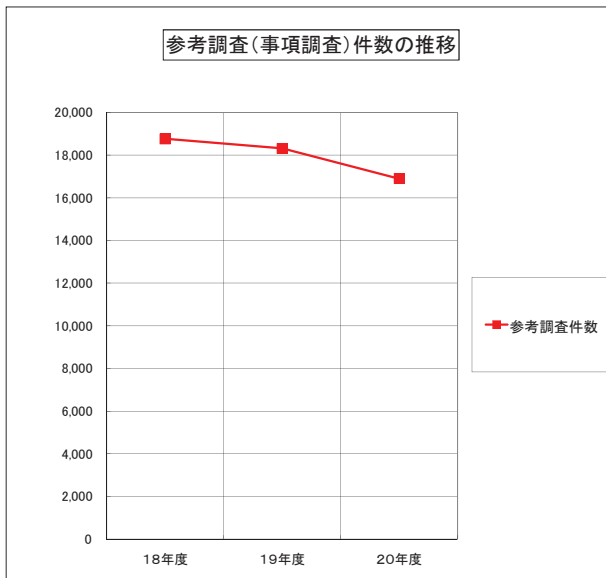
	18年度	19年度	20年度
アクセス件数	328,379	382,951	848,351



参考調査（事項調査）件数の推移

単位（件）

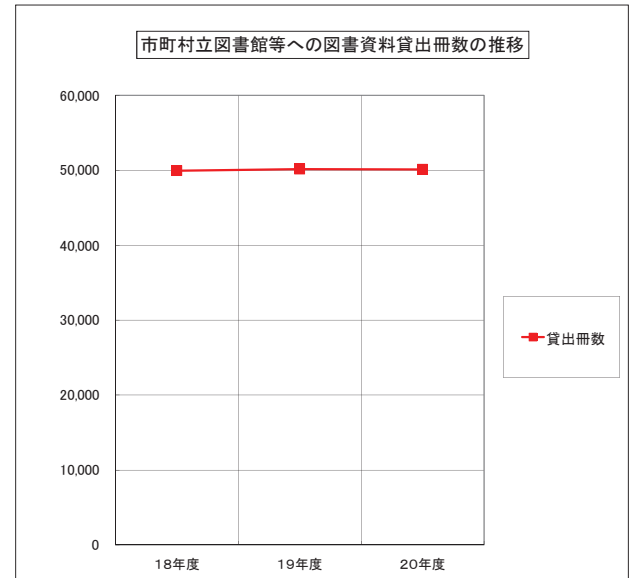
	18年度	19年度	20年度
参考調査件数	18,762	18,315	16,898



市町村立図書館等への図書資料貸出冊数の推移

単位（冊）

	18年度	19年度	20年度
貸出冊数	49,944	50,172	50,115



市町村立図書館等支援のための事業実施状況（平成20年度）

（埼玉県図書館協会事業を含む）

調査研究支援資料等作成事業

※印は県立図書館のウェブサイトからも検索可能

資料名	概要	実施状況（配布部数）	担当館
「埼玉県立図書館レファレンス事例集」2008年版	埼玉県立図書館が平成5年度から20年度までに処理したレファレンスのうち、埼玉関係の事例、複数のツールを参照した事例、再質問の可能性のある事例等7,010件を収録	図書館協力ウェブサイトに掲載	久喜
埼玉の類縁機関案内	専門的な情報を入手することのできる県内所在の博物館、試験・研究機関、大学図書館等のいわゆる類縁機関129か所の所在地、主な収集資料、利用条件などを調査・収録	県立図書館のウェブサイトに掲載	久喜
調査・研究に役立つリンク集	調査・研究に役立つ国内・海外の約270サイトを紹介	県立図書館のウェブサイトに掲載	久喜
埼玉県暮らしに役立つリンク集	埼玉県の地域情報を入手する際に役立つ約100サイトを紹介	県立図書館のウェブサイトに掲載	久喜
「県立図書館児童室所蔵研究雑誌記事作者・作品索引」2008年版	県立図書館が所蔵する児童書研究雑誌「子どもの本棚」など37誌の記事9,339件（平成6年～20年）の索引	図書館協力ウェブサイトに掲載	久喜
「埼玉県内公共図書館等購入新聞・雑誌一覧」	県域の資料相互貸借のためのツールとして、県内公共図書館等が購入している新聞・雑誌情報をまとめた一覧 収録データ数2,381タイトル	図書館協力ウェブサイトに掲載	久喜
「埼玉新聞記事見出し索引」	埼玉新聞の埼玉県関係記事の見出し索引 1970年4月～2004年3月の34年間分 473,726件	図書館協力ウェブサイトに掲載	浦和
埼玉関係雑誌記事索引データ（暫定版）	県立図書館が所蔵する埼玉関係雑誌65誌の記事索引(35,801件)	図書館協力ウェブサイトに掲載	浦和
埼玉関係人物文献索引データ（暫定版）	埼玉県に關係する人物について記載がある県立図書館所蔵資料の索引(4,964名 9,772件)	図書館協力ウェブサイトに掲載	浦和
「録音・点字資料目録2008年」※	埼玉県立図書館が平成20年中に受け入れた視覚障害者用資料目録	冊子（点字・墨字）、CD（デイジー）、テープ、フロッピーディスクを利用者、市町村立図書館等へ配布 (966)	久喜
「2009埼玉県立図書館所有16ミリ映画フィルム一覧」※	県立図書館所蔵の16ミリ映画フィルムのうち受入年が新しく利用頻度が高いフィルムの分類目録	市町村教育委員会・市町村立図書館・公共福祉施設へ配布 (2,700)	熊谷
「埼玉の公立図書館 平成20年度」	公立図書館の運営状況、利用統計などを調査・収録	市町村立図書館等へ配布 (730)	浦和
「貸出文庫目録・新着案内」	読書会、学級の読書の時間等で集団読書に活用するための同一図書セットの案内	市町村立図書館、読書団体等へ配布 (450)	熊谷
「平成20年度図書館ネットワーク専門委員会研究報告書」	埼玉県図書館協会・図書館ネットワーク専門委員会が行った、研修会の講演記録を収録	市町村立図書館・県内大学図書館・全国都道府県立図書館等へ配布 (250)	熊谷
「埼玉県の障害者サービス実態調査2008年」	県内公共図書館における障害者サービスの実施状況、利用統計などを調査、収録	CD-R版を市町村立図書館等へ配布 (89)	久喜

図書館協力・振興事業

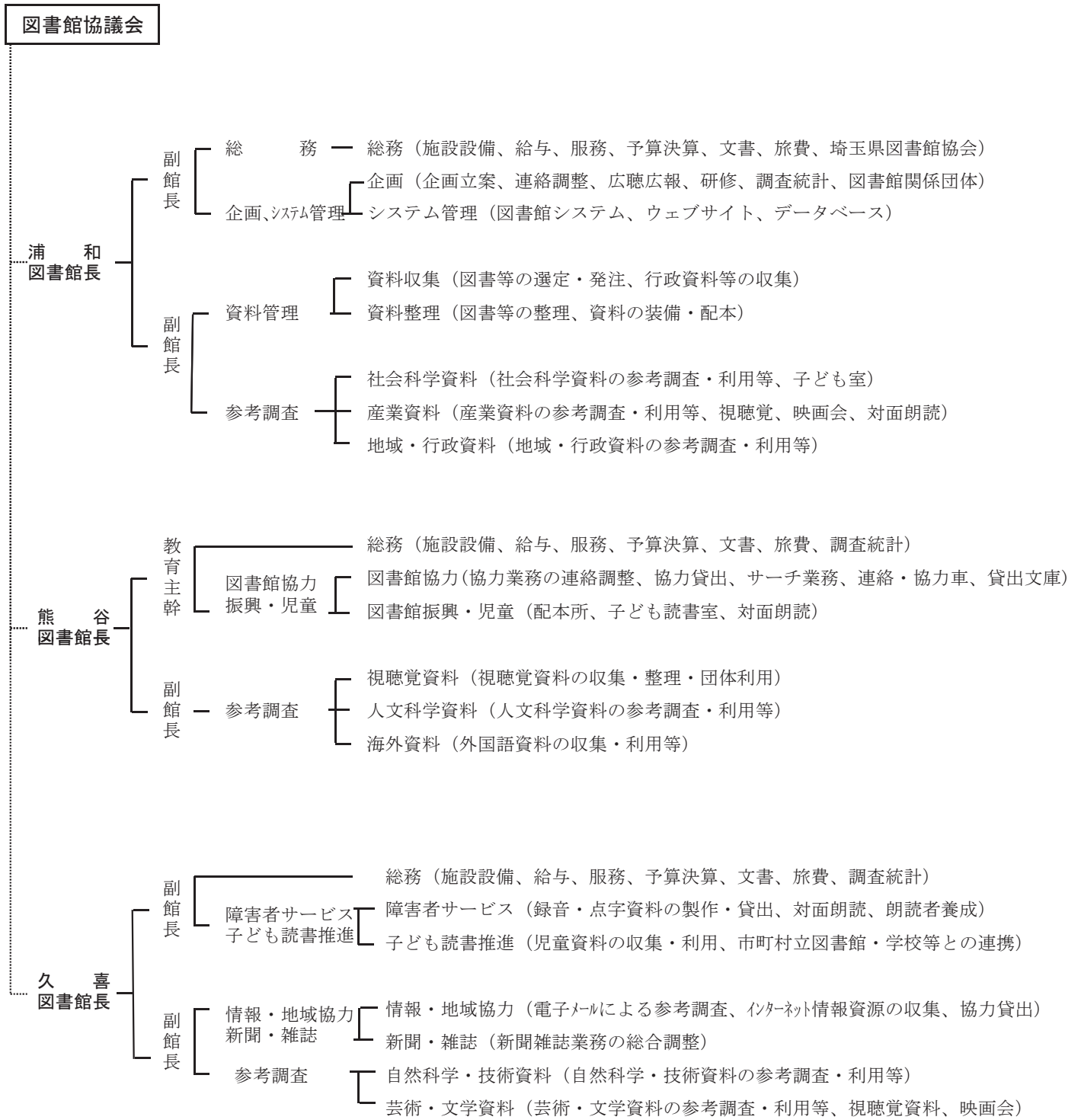
事業・資料名	概 要	実施状況（配布部数）	担当館
図書館間資料貸借の推進	県内公共図書館等に対する県立図書館資料の協力貸出及び公共図書館間や大学図書館との資料相互貸借活動の支援	協力貸出：53,026点	3館
連絡車・協力車の運行	県立図書館間の資料の搬送、県内公共図書館及び公民館図書室等への協力貸出のための車両の運行	連絡車（県立図書館等） ・週5日（月曜、水曜から土曜日） 協力車（県内公共図書館等） ・全9コース、各図書館に週1回	熊谷
「図書館協力ハンドブック 2008年版」	「協力貸出」「所蔵調査」「レファレンスサービス」「複写サービス」「連絡協力車」「県立図書館担当一覧」その他相互貸借に係るマニュアルを収録	図書館協力ウェブサイトに掲載	熊谷
「図書館協力ハンドブック 公民館図書室編 2008年版」	図書館未設置町村（北部地域）向けに作成配本の実務、配本についての資料、様式を収録	公民館図書室、教育委員会へ配布 (7部)	熊谷
「図書館協力ハンドブック 高校図書館編 2008年版」	高校図書館向けに作成協力貸出、レファレンスサービス、複写サービス、様式等を収録	県高等学校図書館研究会ログインサイトに掲載 未加入高へ配布	熊谷
「埼玉版ISBN総合目録」 (年4回刊行)	県内公共図書館の図書の相互利用のために、ISBNをキーとして各館の蔵書データを抽出統合した総合目録	65市町村、2機関、県立図書館 177万2千タイトル収録 CD-R版を市町村立図書館等へ配布 (74枚/回)	熊谷
県域（公共図書館等における） での資料保存の推進	「埼玉県公共図書館等における資料保存実施要領」（平成19年1月10日施行）に基づき「埼玉版ISBN総合目録」から単館所蔵データを抽出し、そのデータを各単館所蔵館にCD-R版により配布	加入機関116（館・機関・県立） 対象冊数274,752冊	熊谷
「協力車だより」 (年4回刊行)	市町村立図書館の各種行事や休館情報、県立図書館からのお知らせ、担当者会議の概要など、協力業務に関する様々な記事を掲載した情報交流誌	市町村立図書館等（分館を含む）へ配布 (164部/回)	熊谷
「図書館協力担当者会」 全県（6月6日） 熊谷エリア（12月4日） 久喜エリア（12月5日） 浦和エリア（12月9日）	全県及びエリアごと ・図書館協力ハンドブックについて ・大学図書館と公共図書館との相互貸借について	市町村立図書館担当者等 (88人) (27人) (21人) (46人)	熊谷
「公民館図書室実務担当者会議」 (7月11日)	図書館未設置公民館図書室担当者（北部地域）を対象 講師：県立熊谷図書館職員 議題：『県立図書館所蔵調査方法について』 *「図書館協力ハンドブック 公民館図書室編」 配布	図書館未設置町村の公民館図書室担当者・教育委員会職員・初めて相互貸借を担当する図書館職員 (14人)	熊谷
配本所への支援	図書館未整備町村教育委員会等を対象に配本所を設置し、資料支援と運営相談を実施	配本所：4町村・10か所	熊谷

研修支援事業

事業名	概要	対象（参加人数）	主担当館
「埼玉県図書館協会記念講演」 (6月13日)	講師：墨田区立あずま図書館職員 山内薫氏 演題：『図書館利用に障害がある人へのサービス』	加盟館職員・図書館協議会委員等 (46人)	浦和
「学校図書館運営研究会」 (8月12日) (第29回関東地区学校図書館研究大会)	全体会 講師：埼玉県学校図書館協議会副会長 難波清氏 報告：『学校図書館運営のポイント』 講演会 講師：翻訳家 金原瑞人氏 演題：『伝えたいこと』 分科会（A・B・C・D）	学校図書館担当者等 (136人)	浦和
「図書館と県民のつどい埼玉2008」 「埼玉県子ども読書活動交流集会」 (11月1日)	全体会 講師：児童文学者 中川李枝子氏 演題：『しあわせな時』 分科会 子どもの読書関係4分科会 展示 大学図書館・高校図書館・公共図書館 実技指導（製本入門） リサイクル	一般県民・図書館関係者 (1,513人)	浦和
「公共図書館長等研修会」 (9月9日)	研究協議及び情報交換 事例発表『朝霞市立図書館のビジネス支援サービスについて』 朝霞市立図書館北朝霞分館長 杉西恭子氏	市町村立図書館長等 (21人)	久喜
「公共図書館等職員研修会」 (6月27日) (1月23日)	講演会 講師：桃山学院大学経営学部教授 山本順一氏 演題：『図書館法改正について』 講演会 講師：慶應義塾大学文学部教授 岸田和明氏 演題：『図書館評価について』	県内公共図書館等職員 (180人)	浦和
「図書館ネットワーク研修会」 (2月13日)	講師：愛知県図書館 松森隆一郎氏 演題：『公共図書館と大学図書館との資料相互貸借～東海地区図書館協議会における活動～』	県内公共図書館及び大学図書館担当者 (46人)	熊谷
「参考調査研修会」 (6月20日～2月6日)	2分科会（各年4回）及び全体研修会（年1回）	県内公共図書館・高校・大学図書館参考調査担当者	浦和
「障害奉仕研修会」 (6月12日・11月21日)	研修会（年2回）	県内公共図書館等障害奉仕担当者	久喜
「郷土資料研修会」 (9月25日・11月18日・1月28日)	研修会（年3回）	県内公共図書館郷土資料担当者	浦和
「児童奉仕研修会」 (5月21日～3月11日)	5分科会及び全体研修会（年6回）	県内公共図書館等児童奉仕担当者	久喜
「視聴覚奉仕研修会」 (7月2日・1月27日)	研修会（年2回）	県内公共図書館視聴覚奉仕担当者	熊谷

組織・機構

(平成21年4月1日現在)



職 員 構 成

館名	館長・ 副館長	職名		主 席 司書主幹	司書 主幹	教 育 主 幹	担 当 部 長	担 当 課 長	主 任 司 書	司 書	主 任	主 事	専 門 員	計	
		グループ名													
浦和図書館 (41)	館長1(1) 副館長2(1)	総 務	男			1		1			2		1	5	
			女												
		企 画 システム管理	男	1(1)	1(1)								1		3(2)
			女		1(1)						1(1)				2(2)
		資 料 管 理	男		1(1)					2(2)					3(3)
			女		2(2)					2(2)	5(5)				9(9)
	参 考 調 査	男	1(1)	1(1)					2(2)	2(2)				6(6)	
		女		1(1)					2(2)	7(7)				10(10)	
	小 計		男	2(2)	3(3)	1		1	4(4)	2(2)	2	1	1	20(13)	
			女		4(4)				4(4)	13(13)				21(21)	
熊谷図書館 (33)	館長1 副館長1(1)	総 務	男			1	1					1		3	
			女								2			2	
		図 書 館 協 力 振興・児童	男		2(2)						1(1)	1		2(2)	6(5)
			女		1(1)					1(1)	2(2)				4(4)
		参 考 調 査	男	1(1)	2(2)					1(1)	2(2)	1			7(6)
			女		1(1)					3(3)	5(5)				9(9)
	小 計		男	1(1)	4(4)	1	1		1(1)	3(3)	2	1	2(2)	18(12)	
			女		2(2)				4(4)	7(7)	2			15(13)	
久喜図書館 (34)	館長1 副館長2(1)	総 務	男					1			2	1		4	
			女												
		障 害 者 サ ー ビ ス 子ども読書推進	男		2(2)					2(2)			1		5(4)
			女		1(1)					4(4)	1(1)				6(6)
		情 報 ・ 地 域 協 力 新聞・雑誌	男		2(2)					3(3)					5(5)
			女								2(2)				2(2)
	参 考 調 査	男	1(1)	1(1)					2(2)					4(4)	
		女		1(1)					2(2)	2(2)				5(5)	
	小 計		男	1(1)	5(5)			1	7(7)		2	2		21(14)	
			女		2(2)				6(6)	5(5)				13(13)	
108	合 計		男	4(4)	12(12)	2	1	2	12(12)	5(5)	6	4	3(2)	59(39)	
			女		8(8)				14(14)	25(25)	2			49(47)	

平成21年4月2日現在の数

() 内は司書有資格者数で内数

条例・管理規則

埼玉県立図書館設置条例

昭和二十六年三月三十一日
条例第十九号

改正 昭和四〇年一〇月一日条例第四五号
昭和四五年 三月三〇日条例第三四号
昭和五〇年 六月 九日条例第五七号
昭和五四年一二月二五日条例第五〇号
昭和五五年 三月二九日条例第三二号
平成一三年 七月一七日条例第五四号
平成一四年一二月二四日条例第九三号

埼玉県立図書館設置条例を、ここに公布する。

埼玉県立図書館設置条例

第一条 図書館法（昭和二十五年法律第百十八号）第十条の規定に基づき、図書館を設置する。

一部改正〔昭和四〇年条例四五号・四五年三四号〕

第二条 図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
埼玉県立浦和図書館	さいたま市浦和区高砂三丁目一番二十二号
埼玉県立熊谷図書館	熊谷市箱田五丁目六番一号
埼玉県立久喜図書館	久喜市大字下早見八十五番地の五

追加〔昭和四五年条例三四号〕、一部改正〔昭和五〇年条例五七号・五四年五〇号・五五年三二号・平成一三年五四号・一四年九三号〕

第三条 この条例に定めるものの外、この条例の施行に関し必要な事項は、埼玉県教育委員会規則で定める。

一部改正〔昭和四五年条例三四号〕

附則

この条例は、公布の日から施行し昭和二十五年七月三十日から適用する。

附則（昭和四十年十月十一日条例第四十五号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（昭和四十五年三月三十日条例第三十四号）

この条例は、昭和四十五年四月一日から施行する。

附則（昭和五十年六月九日条例第五十七号）

この条例は、昭和五十年十月一日から施行する。

附則（昭和五十四年十二月二十五日条例第五十号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（昭和五十五年三月二十九日条例第三十二号）

この条例は、昭和五十五年六月一日から施行する。

附則（平成十三年七月十七日条例第五十四号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（平成十四年十二月二十四日条例第九十三号）

この条例は、平成十五年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館管理規則

平成十五年三月二十八日
教育委員会規則第十九号

改正 平成二〇年三月二日教育委員会規則第六号
平成二〇年三月二日教育委員会規則第十号

埼玉県立図書館管理規則をここに公布する。

埼玉県立図書館管理規則

埼玉県立図書館管理規則（昭和三十五年埼玉県教育委員会規則第五号）の全部を改正する。

（目的）

第一条 この規則は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和三十一年法律第百六十二号）第三十三条第一項及び埼玉県立図書館設置条例（昭和二十六年埼玉県条例第十九号）第三条の規定に基づき、埼玉県立浦和図書館（以下「浦和図書館」という。）、埼玉県立熊谷図書館（以下「熊谷図書館」という。）及び埼玉県立久喜図書館（以下「久喜図書館」という。）（以下「図書館」と総称する。）の管理運営に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

（休館日）

第二条 図書館の休館日は、次のとおりとする。

一 国民の祝日に関する法律（昭和三十二年法律第百七十八号）に規定する休日（以下「休日」という。）の翌日（その日が日曜日、土曜日又は休日である場合を除く。）

二 月曜日（その日が休日である場合を除く。）（その月曜日が県民の日を定める条例（昭和四十六年埼玉県条例第五十八号）に規定する日である場合は、その翌日）

三 一月一日から同月三日まで及び十二月二十九日から同月三十一日まで

四 館内整理日（毎月第四金曜日。ただし、その日が休日である場合は、その前日）

五 特別整理期間（毎年春秋それぞれ七日以内）

2 館長は、特別の事情があるときは、埼玉県教育委員会教育長（以下「教育長」という。）の承認を得て、前項に規定する休館日を変更し、又は臨時に休館日設けることができる。

（利用時間）

第三条 図書館の利用時間は、六月一日から九月三十日までにあつては午前九時から午後八時まで、十月一日から翌年の五月三十一日までにあつては午前九時から午後七時までとする。ただし、日曜日、土曜日及び休日にあつては午前九時から午後五時までとする。

2 児童図書資料、集団による読書活動に資するために利用できる同一の図書（以下「貸出文庫」という。）、視聴覚資料（個人が利用できるものを除く。）、対面朗読及び視覚障害者資料の利用時間については、前項の規定にかかわらず、午前九時から午後五時までとする。

3 館長は、特別の事情があるときは、前二項に規定する利用時間を変更することができる。

（利用の制限）

第四条 この規則若しくは館長の指示に従わないものに対しては、図書館の利用を禁止することができる。

（損害賠償）

第五条 図書館の入館者及び図書館資料の館外貸出しを受けたものは、自己の責に帰すべき理由により、図書

館の施設若しくは設備を損傷し、又は備品若しくは資料を亡失し、若しくは損傷したときは、これを修理し、又はその損害を賠償しなければならない。

(館内利用)

第六条 館内において図書館資料を利用しようとする者は、所定の閲覧場所で利用しなければならない。

2 書庫内の図書館資料を利用しようとするとき、又は館長が必要と認めたときは、図書館資料利用票に必要な事項を記入して館長に提出するものとする。

(館外利用)

第七条 図書館資料の館外利用をすることのできるものは、特別の理由により館長が許可した場合のほか、次のとおりとする。

一 県内に居住し、若しくは通勤し、又は通学する者(以下「個人」という。)

二 県内の図書館、公民館その他の施設で館長が適当と認めたもの(第十条において「図書館等」という。)

三 県内の読書会、社会教育関係団体その他の団体が館長が適当と認めたもの(以下「団体」という。)

第八条 図書館資料の館外利用をしようとするものは、図書館外利用申込書を館長に提出し、図書館カードの交付を受けなければならない。

2 館長は、前項の図書館カードの交付を受けようとするものに図書館カードを交付するに当たっては、個人にあっては氏名及び住所、団体にあっては名称及び所在地を確認することのできる書類(以下「確認書類」という。)の提示を求めることができる。

3 図書館カードの有効期限は、発行の日から三年とする。

4 図書館カードの交付を受けたものは、図書館カードを亡失したとき、又は図書館外利用申込書の記載事項に変更を生じたときは、速やかに館長に届け出なければならない。

5 館長は、必要に応じて、図書館カードの交付を受けたものに対し、確認書類の提示を求めることができる。

6 次の各号のいずれかに該当する場合には、図書館カードは、無効とする。

一 図書館カードの交付を受けたものが、第七条各号のいずれにも該当しなくなったとき。

二 図書館カードを紛失した旨の届出があったとき。

三 第三項の図書館カードの有効期限が経過したとき。

7 図書館カードは、他人に譲渡し、若しくは貸与し、又は不正に使用してはならない。

第九条 図書館カードの交付を受けたものは、図書館資料の貸出しを受けようとするときに、図書館カードを館長に提示するものとする。

第十条 同時に館外利用できる図書館資料は、特別の理由により館長が許可した場合のほか、個人にあっては、図書、雑誌等は十点以内、視聴覚資料は五点以内とし、その利用期間は、十五日以内とする。ただし、移動図書館における図書館資料の館外利用できる期間については、次の巡回日までとする。

2 図書館等が同一の図書館資料を館外利用できる期間は、三十日以内とする。ただし、特別の理由により館長が許可した場合は、これを延長することができる。

3 団体が同時に館外利用できる図書は、五百冊以内とし、その利用期間は、三十日以内とする。

4 同時に館外利用できる貸出文庫は、六セット以内とし、その利用期間は、六十日以内とする。

5 団体が同時に館外利用できる視聴覚資料(映写機等の機材を含む。次項において同じ。)は、五点以内とし、その利用期間は、五日以内とする。

6 貸出文庫及び団体が館外利用できる視聴覚資料の利用並びに図書館等への協力貸出し(以下「協力貸出し」という。)については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

7 貴重図書、辞書その他館長が館外利用を不適当と認めたものについては、館外利用を禁止することができる。

(移動図書館等)

第十一条 移動図書館の運営及び配本所の設置については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

(視覚障害者サービス)

第十二条 視覚障害者に対する対面朗読、点字資料及び録音資料の貸出し等の利用については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

(図書館の所掌事務)

第十三条 浦和図書館においては、次の事務を所掌する。

一 図書館資料の収集及び整理並びにこれらの事務の調整に関すること。

二 社会科学及び産業の分野に係る図書館資料の利用及び保存並びに参考調査に関すること。

三 地域資料及び行政資料の利用及び保存並びに参考調査に関すること。

四 図書館運営に係る重要施策の企画及び立案に関すること。

五 図書館サービスに係る事務の総合調整に関すること。

六 図書館のコンピュータシステムの管理に関すること。

七 図書館協議会に関すること。

八 図書館関係団体等との協力に関すること。

第十四条 熊谷図書館においては、次の事務を所掌する。

一 移動図書館用資料の収集、整理及び保存に関すること。

二 視聴覚資料の収集及び整理に関すること。

三 海外資料の利用及び保存並びに参考調査に関すること。

四 哲学、歴史及び地理の分野に係る図書館資料の利用及び保存並びに参考調査に関すること。

五 市町村立図書館との協力業務に係る企画及び立案に関すること。

六 移動図書館の運営、貸出文庫の利用及び配本所の設置に関すること。

七 協力貸出しに伴う図書館資料搬送車(以下「協力車」という。)の運行に関すること。

八 海外資料サービス及び視聴覚サービスに係る企画及び立案に関すること。

第十五条 久喜図書館においては、次の事務を所掌する。

一 自然科学、技術、芸術、言語及び文学の分野に係る図書館資料の利用及び保存並びに参考調査に関すること。

二 点字資料及び録音資料の作成、利用及び保存に関すること。

三 新聞及び雑誌の収集、整理、利用及び保存に係る事務の調整に関すること。

四 電子メールによる参考調査に係る事務の調整に関すること。

五 児童サービス及び視覚障害者サービスに係る企画及び立案に関すること。

六 視覚障害者サービスに係る市町村立図書館への支援に関すること。

(共通所掌事務)

第十六条 図書館においては、第十三条から第十五条までに定めるもののほか、それぞれ次の事務を所掌する。

一 児童図書資料、新聞、雑誌及び視聴覚資料の利用並

- びに保存に関すること。
- 二 協力車の巡回による協力貸出し及び県内の図書館への運営に係る助言に関すること。
 - 三 県外の図書館との相互貸借に関すること。
 - 四 映画会の企画及び実施に関すること。
 - 五 対面朗読の実施に関すること。
 - 六 図書館資料の複写に関すること。
 - 七 広報に関すること。
 - 八 調査及び統計に関すること。
 - 九 庶務に関すること。
 - 十 前各号に掲げるもののほか、所掌事務に関連した事務の処理に関すること。
- (職及び組織)

第十七条 図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の下欄に掲げるとおりとする。ただし、担当部長及び担当課長の職は、必要に応じて置くものとする。

職	職務
館長	上司の命を受け、図書館の所掌する事務を掌理し、その事務を処理するため、所属の職員を指揮監督する。
副館長	上司の命を受け、特に指定された事項を掌理するとともに、当該指定事項について、館長を助け、これらの事務を処理するため、職員を指揮監督する。
教育主幹	上司の命を受け図書館法（昭和二十五年法律第百十八号。以下「法」という。）第四条第二項に規定する事務以外の事務で、特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
担当部長	上司の命を受け、特に指定された事項を掌理し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
担当課長	上司の命を受け、担任する事務を掌理し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。

- 2 前項に定めるもののほか、図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の下欄に掲げるとおりとする。ただし、主席司書主幹、司書主幹及び主任司書の職は、必要に応じて置くものとする。

職	職務
主席司書主幹	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務で極めて高度の知識、経験等を必要とする特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
司書主幹	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務で高度の知識、経験等を必要とする特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
主任司書	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務で相当高度の知識、経験等を必要とする困難なものに従事する。
司書	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務に従事する。

- 3 前二項に定めるもののほか、必要に応じて、図書館

に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の下欄に掲げるとおりとする。

職	職務
主任	上司の命を受け、事務又は技術で相当困難なものに従事する。
主事	上司の命を受け、事務に従事する。
技師	上司の命を受け、技術に従事する。

- 4 前三項に定めるもののほか、必要に応じて、図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の下欄に掲げるとおりとする。

職	職務
専門員	上司の命を受け、事務又は技術で知識、経験等を必要とするものに従事する。

(職の任命)

第十八条 前条に定める職は、事務職員又は技術職員のうちから埼玉県教育委員会が命ずる。ただし、主席司書主幹、司書主幹、主任司書及び司書にあつては、法第五条に規定する資格を有する者のうちから命ずる。

(寄贈及び寄託)

第十九条 図書館は、図書館資料の寄贈及び寄託を受けることができる。

- 2 図書館資料を寄贈又は寄託した者に対しては、受領書又は寄託証書を交付するものとする。
- 3 寄託資料は、図書館所蔵の資料と同様の取扱いをするものとする。ただし、その館外利用については、寄託者の承認を得なければならない。
- 4 図書館は、不可抗力による寄託資料の損害に対して、その責を負わないものとする。

(事業報告)

第二十条 館長は、図書館の事業について、毎月十日までに前月における概要を、年度終了後一月以内に前年度における概要を、それぞれ教育長に報告しなければならない。

(補則)

第二十一条 この規則の施行に関し必要な事項は、あらかじめ、教育長の承認を得て、館長が定める。

附則

(施行期日等)

- 1 この規則は、平成十五年四月一日から施行する。
- (経過措置)

- 2 この規則の施行の日から平成十五年十月三十一日までの間における第三条第一項（視聴覚資料（個人が利用できるものに限る。）の利用時間に係る部分に限る。）の規定の適用については、同項中「午後八時」又は「午後七時」とあるのは、それぞれ「午後五時」とする。
- 3 この規則の施行前に改正前の埼玉県立図書館管理規則の規定によりした許可その他の行為は、この規則の相当規定によりした許可その他の行為とみなす。
- 4 この規則の施行の際、この規則による改正前の埼玉県立図書館管理規則の規定により、浦和図書館、熊谷図書館及び久喜図書館に設置されている次の表の上欄に掲げる職を命ぜられている者は、別に辞令を発せられない限り、同表の上欄に対応する下欄に掲げる職を命ぜられたものとする。

主査	担当課長
----	------

附則（平成二〇年三月二日教育委員会規則第六号）

この規則は、平成二〇年四月一日から施行する。

附則（平成二〇年三月二日教育委員会規則第十号）

この規則は、平成二〇年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館協議会条例

昭和二十七年四月十五日
条例第三十六号

改正 昭和二八年 四月 一日 条例第二五号
昭和三四年 六月 一九日 条例第二九号
昭和四五年 三月 三〇日 条例第三五号
昭和五〇年 六月 九日 条例第五八号
昭和五五年 三月 二九日 条例第三三号
平成一四年一二月二四日 条例第九三号

埼玉県立図書館協議会条例を、ここに公布する。

埼玉県立図書館協議会条例

第一条 図書館法（昭和二十五年法律第百十八号）第十四条第一項の規定に基づき、埼玉県立図書館協議会（以下「協議会」という。）を埼玉県立浦和図書館に置く。

全部改正〔平成一四年条例九三号〕

第二条 協議会の委員（以下「委員」という。）の定数は、十五人以内とする。

一部改正〔昭和四五年条例三五号・平成一四年九三号〕

第三条 委員の任期は、二年とする。但し、埼玉県教育委員会（以下「委員会」という。）は、委員に特別の事情があると認めるときは、任期中であつてもこれを解任することができる。

2 委員に欠員を生じた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

第四条 この条例に定めるものの外、協議会の運営に関して必要な事項は、委員会が定める。

一部改正〔昭和二八年条例二五号・三四年二九号〕

附則

この条例は、公布の日から施行する。

附則（昭和二十八年四月一日 条例第二十五号）

この条例は、昭和二十八年四月一日から施行する。

附則（昭和三十四年六月十九日 条例第二十九号）

この条例は、公布の日から施行し、昭和三十四年四月三十日から適用する。

附則（昭和四十五年三月三十日 条例第三十五号）

この条例は、昭和四十五年四月一日から施行する。

附則（昭和五十年六月九日 条例第五十八号）

この条例は、昭和五十年十月一日から施行する。

附則（昭和五十五年三月二十九日 条例第三十三号）

この条例は、昭和五十五年六月一日から施行する。

附則（平成十四年十二月二十四日 条例第九十三号）

この条例は、平成十五年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館協議会運営規則

昭和二十八年一月二十七日
教育委員会規則第一号

改正 昭和四五年 三月 三〇日 教育委員会規則第七号
昭和五〇年 九月 三〇日 教育委員会規則第二三号
昭和五五年 五月 三〇日 教育委員会規則第一七号
昭和六〇年 三月 二六日 教育委員会規則第一号
平成一五年 三月 二八日 教育委員会規則第二〇号

埼玉県条例第三十六号に基く埼玉県立図書館協議会運営規則を次のように定める。

埼玉県立図書館協議会運営規則

第一条 埼玉県立図書館協議会（以下「協議会」という。）に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、協議会の委員（以下「委員」という。）の互選とし、その任期は一年とする。

3 会長は、協議会の会議（以下「会議」という。）を主宰する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

第二条 会議は、図書館長がこれを招集する。

2 会議開催の日時及び場所は、会議に付議すべき事件と共に、図書館長が、あらかじめ委員にこれを通知しなければならない。

第三条 会議は、定例会及び臨時会とする。

2 定例会は、年三回とし、臨時会は、必要がある場合にこれを開催する。

第四条 会議は、委員の過半数が出席しなければ、これを開き議決をすることができない。

2 議事は、出席した委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

第五条 会議は、公開とする。ただし、出席した委員の三分の二以上の多数で議決したときは、非公開とすることができる。

第六条 会長は、次に掲げる事項を記載した会議録を作成するものとする。

一 会議の日時及び場所

二 出席及び欠席した委員の氏名

三 議決事項

四 表決における賛否の数

五 議事の経過

六 その他必要な事項

2 会議録には、会長及び出席した委員のうちから会長が指名した二人の委員が署名するものとする。

第七条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関し、必要な事項は、会議においてこれを定める。

附則

この規則は、公布の日から施行する。

附則（昭和四十五年三月三十日 教育委員会規則第七号）

この規則は、昭和四十五年四月一日から施行する。

附則（昭和五十年九月三十日 教育委員会規則第二十三号）

この規則は、昭和五十年十月一日から施行する。

附則（昭和五十五年五月三十日 教育委員会規則第十七号）

この規則は、昭和五十五年六月一日から施行する。

附則（昭和六十年三月二十六日 教育委員会規則第一号）

この規則は、昭和六十年四月一日から施行する。

附則（平成十五年三月二十八日 教育委員会規則第二十号）

この規則は、平成十五年四月一日から施行する。

歴代の館長

浦和図書館

代	就任年	氏名	代	就任年	氏名
初	大正11年	平野孝	18	54年	石川正明
2	14年	早川三郎	19	56年	石木村繁
3	14年	中川竹次郎	20	58年	木桑野恒夫
4	昭和1年	川口彝雄	21	59年	吉本富男
5	6年	中原英寿	22	61年	杉山富泰
6	14年	伊関庄三郎	23	63年	栗藤一衛
7	14年	中川薫治	24	平成2年	須藤和一
8	15年	木戸喜佐登	25	3年	須藤新一
9	17年	古津千次郎	26	5年	新村田一文
10	21年	葦塚一三郎	27	10年	村鈴木健一
11	32年	峯岸政之助	28	12年	鈴大松久巳
12	32年	上野茂	29	14年	杉山洋祐
13	44年	江袋文男	30	16年	畔上敦志
14	49年	中藤喜八郎	31	19年	稲葉文夫人
15	50年	小林鶴男	32	20年	銭場正清
16	51年	池沢国彦	33	21年	羽田清
17	昭和52年	青鹿一郎			

熊谷図書館

代	就任年	氏名	代	就任年	氏名
初	昭和45年	上野茂	10	平成2年	浅見貞男
2	49年	江袋文男	11	平成4年	吉竹真善
3	51年	小林鶴男	12	6年	武笠一男
4	52年	代島秀雄	13	9年	田中山武久
5	56年	上岡鉄次	14	10年	杉山洋祐
6	58年	半田正男	15	12年	鈴木健一
7	59年	伊藤嘉久	16	14年	加藤巖夫
8	60年	野村鍋一	17	16年	稲葉文夫
9	63年	斎藤力	18	19年	鈴木進

久喜図書館

代	就任年	氏名	代	就任年	氏名
初	昭和55年	山口英和	9	平成7年	鈴木健一
2	56年	武正松次	10	10年	大松久巳
3	59年	杉山泰之	11	12年	杉山洋祐
4	61年	渡辺雅夫	12	14年	吉田秀文
5	平成1年	中太庄寿	13	16年	加藤巖夫
6	3年	金井昭	14	18年	風間俊克
7	4年	長谷川清	15	20年	小川晴夫
8	6年	遠藤勝			

[川越図書館]

代	就任年	氏名	代	就任年	氏名
初	昭和50年	上野茂	10	平成2年	百瀬陽二
2	51年	渡辺澄夫	11	4年	佐野長二
3	54年	青木廣作	12	8年	大松久巳
4	56年	野中聰	13	10年	橋本恭明
5	57年	小室英夫	14	11年	朝倉恒夫
6	60年	細谷重鷹	15	12年	星野明徳
7	61年	栗藤一衛	16	13年	吉田秀文
8	63年	新井四郎	17	14年	新井千行
9	平成1年	須藤和敬			

*平成15年4月1日廃館

埼玉県立図書館のあゆみ

- 大 11. 10 県教育会立埼玉図書館を北足立郡工区員出張所跡に開設、埼玉図書館館則を公布
13. 3 埼玉県立埼玉図書館設置の件文部省から認可、館則を公布
- 4 閲覧規定・庶務規定・庶務細則設定（司書・会計・庶務の3部制、職員数7人）
本館 512.72 m²、付属建物 16.52 m²、蔵書数 5,765 冊
14. 5 旧女子師範学校を模様替えし移転（本館 1,409.1 m²、付属建物 100.65 m²）
- 昭 8. 10 改正図書館令公布により埼玉県中央図書館に指定
25. 9 移動図書館開設（巡回車を「むさしの」号と命名）
26. 3 埼玉県立図書館設置条例公布、「埼玉県立図書館」と名称変更
27. 4 埼玉県立図書館協議会条例公布
- 5 埼玉県立図書館規則、同庶務細則公布（管理・奉仕の2課6係制、職員数32人、建物 1,611.83 m²、蔵書数 73,471 冊）、視聴覚資料室設置
28. 3 埼玉県立図書館協議会委員任命、第1回協議会開催
35. 3 新館建築落成（鉄筋コンクリート造地上3階地下1階、延 3,185 m²、付属建物 96.53 m²）、
埼玉県立図書館管理規則公布（管理・館内奉仕・館外奉仕の3課8係制、職員数44人、
蔵書数 132,373 冊）
36. 1 図書館法施行並びに移動図書館発足10周年記念式典挙行
40. 4 埼玉県教育史編さん事業開始（50年3月、全5巻及び資料集7冊の刊行完了）
44. 3 文書館竣工（増設）、地上3階地下1階、延 1,106 m²、6月に閲覧業務開始
- 4 県立図書館内に開設準備室発足（職員7人）
- 9 開設準備室を熊谷市立図書館分館に移転
45. 3 複数県立図書館制発足に伴い、埼玉県立図書館設置条例並びに管理規則改正公布（管理・館内奉仕・
館外奉仕・文書の4課10係制、職員数56人、建物総面積 4,291 m²、蔵書数 205,306 冊）
「埼玉県立浦和図書館」と改称 開設準備室を新館に移転
埼玉県立図書館設置条例及び管理規則改正により埼玉県立熊谷図書館設置を公布
- 4 埼玉県立熊谷図書館設置・職員25人
- 7 熊谷図書館開館式典挙行、奉仕業務開始（貸出閲覧室・母親子ども読書室・貸出文庫・視聴覚）
46. 3 熊谷図書館の積層書庫（4・5層）及び車庫完成（移動図書館車2台・配本車1台）
- 4 熊谷図書館に職員15人増員
熊谷図書館で移動図書館巡回開始（「さきたま」号と命名）
- 5 熊谷図書館で調査相談室業務開始
- 7 熊谷図書館にサンケイ文庫設置（母親子ども読書室内）
47. 1 浦和図書館で一日図書館「むさしの」号開設
- 4 浦和図書館本館増築 252 m²、埼玉県戦後教育史編さん事業開始
熊谷図書館に特許公報類閲覧所設置（調査相談室内）
- 9 熊谷図書館の積層書庫完成
- 10 浦和図書館本館創立50周年記念式典挙行
- 11 埼玉県立図書館管理規則の一部改正により、浦和図書館が4部10課制に
48. 11 埼玉県立図書館管理規則の一部改正により、熊谷図書館が3部7課制に
49. 4 川越市役所内に開設準備室発足（職員7人）
- 6 開設準備室を川越市民会館に移転
50. 4 開設準備室を開設準備事務所に改める（職員20人）
浦和図書館文書部が埼玉県立文書館として分離独立、浦和図書館は3部8課制に
熊谷図書館の職員定数1人減員で39人
- 5 やまびこ図書館設置（寄居町風布外）
- 7 新図書館開設準備事務所を川越市民会館から新館に移転
視覚障害者サービスの朗読者養成講習会開始
- 8 障害者に対する図書館利用の説明会開催

- 10 埼玉県立図書館設置条例、同管理規則が改正・施行され、埼玉県立川越図書館発足（組織3部8課制、館長以下職員24人）、開館式典及び記念事業を挙
- 11 奉仕業務開始（貸出閲覧室、母親子ども読書室及び朗読室の奉仕活動を開始）
- 51. 1 川越図書館積層書庫（1・2層）工事完成
 - 4 協力車運行開始
川越図書館で視聴覚奉仕事業を開始
 - 7 川越図書館で調査相談室奉仕事業を開始
 - 10 川越図書館で移動図書館等奉仕事業を開始（入間地域を対象（浦和図書館から移管、移動図書館車の保管転換を受け「はつかり」号と命名）
- 52. 3 熊谷図書館で移動図書館車（新車）用度課より保管転換
 - 4 川越図書館の職員定数館長以下38人
川越図書館で比企地域に対し移動図書館等奉仕事業を開始（熊谷図書館から移管）
熊谷図書館の職員1人減員で38人
- 53. 4 埼玉県立第四図書館（仮称）準備委員長ほか2人発令（社会教育課内）
 - 6 埼玉県教育委員会教育長と久喜市長との間で「図書館建設の覚書」交換
 - 10 埼玉県立第四図書館開設準備室の設置（久喜高等学校内）職員4人増員で7人
- 54. 4 埼玉県立久喜図書館準備事務所の設置（久喜高等学校内）、庶務課、奉仕計画課、資料課の3課制、職員11人増員で18人
 - 7 久喜図書館で視覚障害者サービスの朗読奉仕ボランティア養成講座開始
 - 10 久喜図書館に職員6人増員で24人
図書館建物完成引き渡し、久喜高等学校から準備事務所を移転
 - 12 久喜図書館に職員1人増員で25人
埼玉県立図書館復刻叢書（第1巻「三峯紀行艸」）刊行開始
- 55. 4 久喜図書館に職員7人増員で32人
 - 5 図書館法施行30周年記念式典挙行、埼玉県立図書館設置条例・埼玉県立図書館協議会条例及び埼玉県立図書館管理規則施行、埼玉県立久喜図書館3部7課制で発足
 - 6 久喜図書館開館式典挙行、業務開始（子ども室、一般公開図書室及び朗読室の奉仕業務を開始）、文化事業「児童奉仕ボランティア養成講座」開始
 - 9 移動図書館発足30周年記念式典挙行
 - 10 久喜図書館の職員1人増員で33人
- 56. 3 久喜図書館で移動図書館車新規購入 浦和図書館からの保管転換と合わせ保有台数2台
浦和図書館は奉仕対象を転換し、協力車へ
 - 4 久喜図書館で移動奉仕課を設置し、3部8課制に、職員定数5人増員で38人
移動図書館車巡回開始（前日に発足式、巡回車を「みずほ」号と命名）
 - 10 第67回全国図書館大会開催（開催地：浦和市 10月29日～10月31日）
- 57. 3 久喜図書館野外読書広場工事完成
- 58. 4 熊谷図書館の職員1人減員で37人
文書館新築移転
川越図書館の職員1人減員で37人
久喜図書館の職員1人減員で37人
 - 7 文書館跡使用開始・埼玉資料室設置
- 59. 4 久喜図書館の職員1人増員で38人
- 61. 3 川越図書館の収蔵庫増築完成
 - 4 久喜図書館で彫塑「遙か」（斎藤馨氏作）寄贈受入れ
- 62. 3 「埼玉県立図書館合同蔵書目録（第1期）」刊行（書名編、著者名編、分類編3編10分冊）
移動図書館廃止（一日図書館「むさしの」号廃止）
- 平 1. 4 川越図書館の職員1人減員で36人
 - 2. 2 埼玉県社会教育委員会議から「生涯学習社会における埼玉県立図書館の今後のあり方について」建議
 - 3 久喜図書館の収蔵庫増築工事完成
 - 4 川越図書館の職員1人増員で37人

- 3. 3 「埼玉県立図書館合同蔵書目録（第2期）」刊行（書名編、著者名編、分類編3編5分冊）
 - 10 熊谷図書館に点字ブロックを設置
- 4. 3 埼玉県立図書館協議会が「本県における図書館活動振興方策－図書館未設置町村の解消について」答申
- 5. 4 川越図書館の職員1人減員で36人
- 6. 4 川越図書館から熊谷図書館へ移動図書館業務を移管
- 7. 3 埼玉県立図書館合同蔵書目録CD-ROM版「彩-BISC」刊行
 - 9 埼玉県立図書館協議会から「将来展望にたつて県立図書館はどうあればよいかについて」答申
- 9. 4 収書・整理業務を浦和図書館へ集中一元化、久喜図書館の移動図書館業務を熊谷図書館へ移管
 - 浦和図書館は職員9人増員で46人、熊谷図書館は3人減員で34人、川越図書館は2人減員で34人、久喜図書館は5人減員で33人
 - 7 書誌データ入力システム稼働
- 10. 7 文部省の委嘱事業として、久喜図書館で養護学校等との連携による図書館活動実施（～11.3）
- 11. 3 熊谷図書館の特許公報類閲覧所指定解除
 - 4 管理規則の一部改正により祝日等の開館及び開館時間の延長
 - 12 蔵書管理コンピュータ化事業に着手
- 12. 4 資料搬送業務の外部委託実施に伴い、組織運営体制を見直し
 - 浦和図書館は1人減員で45人、久喜図書館は1人減員で32人
- 13. 4 熊谷図書館は1人減員で33人、川越図書館は1人減員で33人
- 14. 10 「県立社会教育施設再編整備計画」策定（埼玉県教育委員会）
- 15. 3 県立図書館コンピュータシステム稼働
 - 4 川越図書館廃止（県立図書館3館体制）
 - 県立図書館再編に伴う管理規則の全部改正により、組織改正・グループ制へ移行（浦和図書館は川越分室の職員を含み58人、熊谷図書館は4人増員で37人、久喜図書館は7人増員で39人）
 - 9 資料移動作業のため休館（9.8～10.20）
 - 10 リニューアル・オープン（分野別専門館、CD・ビデオの利用時間延長、貸出手続確認装置の導入）
 - 11 インターネット予約を開始
- 16. 3 国立国会図書館レファレンス協同データベース実験事業に参加
- 16. 4 熊谷図書館は1人減員で36人、久喜図書館は1人減員で38人
- 17. 3 埼玉県立図書館協議会から「埼玉県立図書館の振興方策について」建議
 - 県立図書館と埼玉大学図書館との間で相互協力協定を締結
 - 4 浦和図書館は2人減員で45人、熊谷図書館は1人減員で35人、久喜図書館は1人減員で37人
 - 浦和図書館で行政支援サービスを開始
 - 久喜図書館に子ども読書支援センターを開設
 - 12 国立国会図書館レファレンス協同データベース事業で埼玉県のレファレンス事例を一般公開
- 18. 3 埼玉県内公立図書館等横断検索システムが稼働
 - 県立図書館と県立大学情報センターとの間で相互協力協定を締結
 - 移動図書館業務を廃止
 - 4 熊谷図書館は2人減員で33人、久喜図書館は1人減員で36人
 - 10 「文字・活字文化の日」記念事業開催
- 19. 4 浦和図書館は3人減員で42人、熊谷図書館は1人増員で34人、久喜図書館は1人減員で35人
 - 協力車の運行を熊谷図書館に一元化
 - 10 「図書館と県民のつどい埼玉2007」開催
- 20. 2 熊谷図書館駐車場用地として、管財課から所管換えにより1,150㎡を取得
 - 3 県立図書館コンピュータシステム更新
 - 4 浦和図書館は1人減員で41人、熊谷図書館は1人減員で33人、久喜図書館は1人減員で34人
 - 10 埼玉県立図書館協議会から「市町村図書館等との連携協力に係わる提言」
 - 11 「図書館と県民のつどい埼玉2008」開催
- 21. 1 管理規則の改正により1月4日開館
 - 3 レファレンス事例提供数全国一位で国立国会図書館から礼状の贈呈

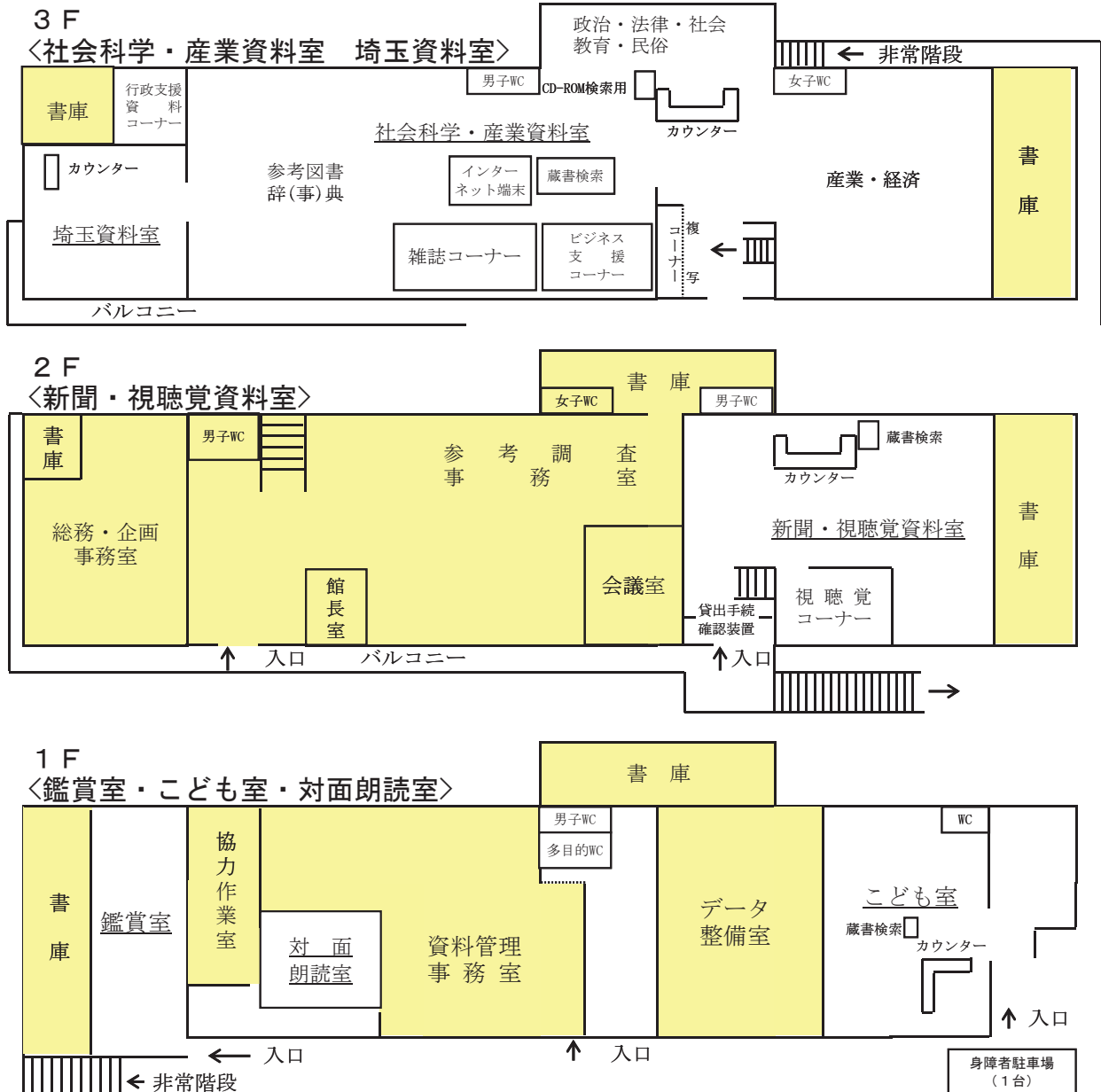
浦和図書館の施設概要

◎建物規模 鉄筋コンクリート造 地上3階・地下1階 延4,543㎡ 附属建物215㎡

階	施設
中4階	書庫
3階	社会科学・産業資料室[貸出・閲覧・調査相談・利用者用インターネット(6台)] (92席のうちパソコン優先席8席) 蔵書検索端末(6台) ビジネス支援サービス用端末(4台) 埼玉資料室(12席) 複写コーナー 書庫
中3階	行政支援資料コーナー 書庫
2階	館長室 総務・企画・システム管理事務室 参考調査事務室 会議室 書庫 新聞・視聴覚資料室(16席) 蔵書検索端末(1台) 視聴ブース(4台) 拡大読書器(1台) マイクロリーダー(2台)
中2階	書庫 印刷室 児童集会室 会議室
1階	資料管理事務室 対面朗読室 協力作業室 鑑賞室(50席) 書庫 こども室(28席) 蔵書検索端末(1台) データ整備室
地下	書庫 変電室 ボイラー室 冷凍機室 機械室

館内配置図

(平成21年4月1日現在)



久喜図書館の施設概要

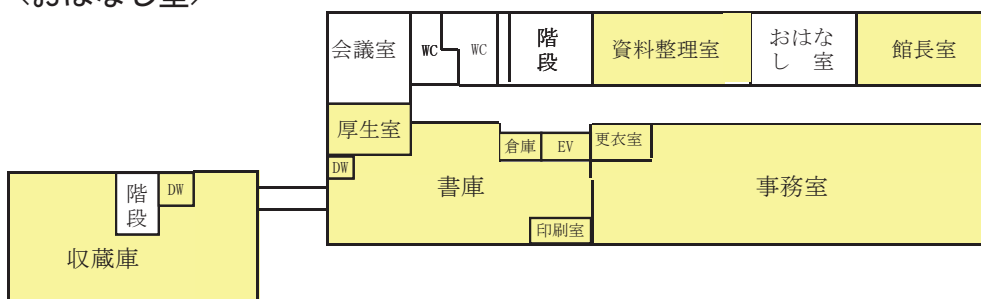
◎建物規模 鉄筋コンクリート造 地上3階 延4,059㎡

階	施設
3階	館長室 総務、参考調査、情報・地域、新聞・雑誌事務室 おはなし室 会議室 厚生室 書庫
2階	公開図書室[貸出・閲覧・調査相談・利用者用インターネット(4台)] (64席) 蔵書検索端末(6台) 拡大読書器(2台) マイクロリーダー(1台) 研修室(33席) 書庫
1階	障害者サービス・子ども読書推進事務室 点字・音声情報スペース[蔵書検索用パソコン(1台)利用者用インターネット(1台)](2席) 対面朗読室(2室) 視聴覚ホール(140席) 子ども図書室[蔵書検索用パソコン(1台)蔵書検索端末(1台)](10席) 機械室 書庫

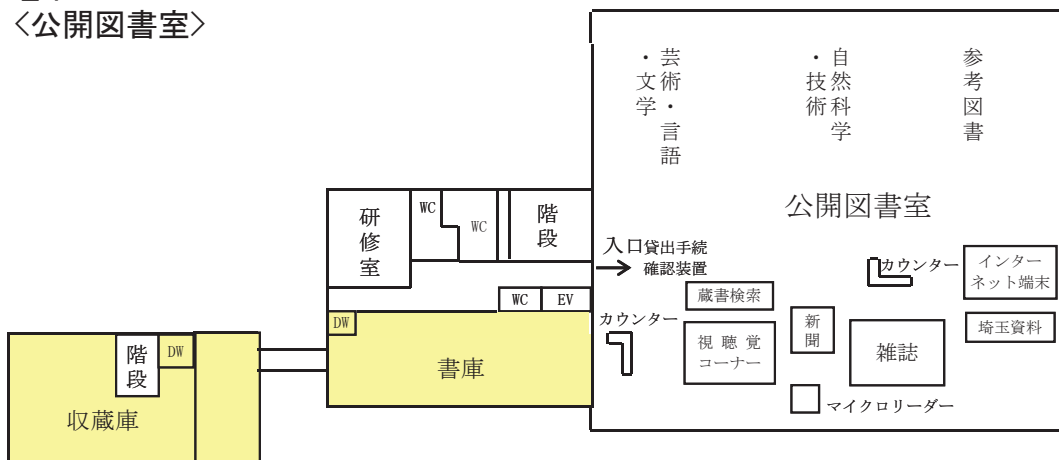
館内配置図

(平成21年4月1日現在)

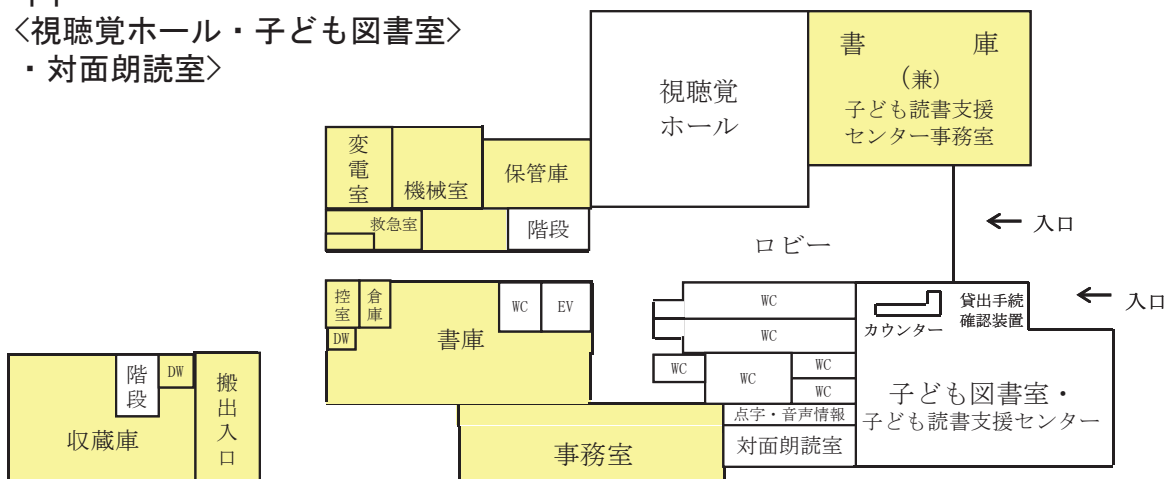
3F 〈おはなし室〉



2F 〈公開図書室〉

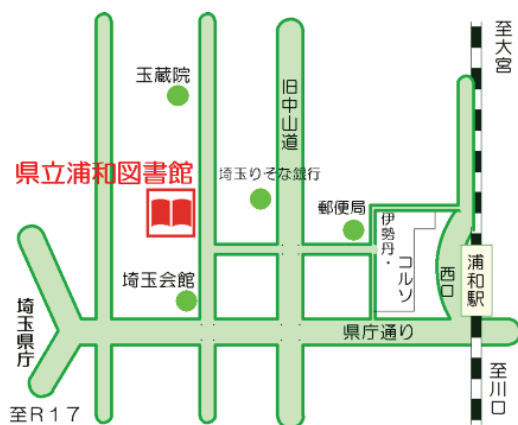


1F 〈視聴覚ホール・子ども図書室〉 ・対面朗読室



埼玉県立図書館へのアクセス

社会科学と産業の 浦和図書館



〒330-0063

さいたま市浦和区高砂 3-1-22

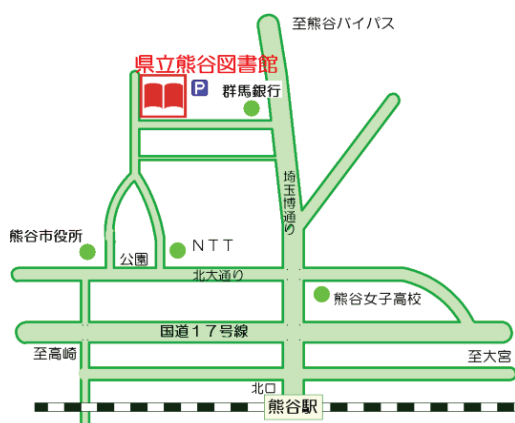
TEL : 048-829-2821

FAX : 048-829-2979

※ JR 浦和駅西口から徒歩 7 分

※ 駐車場 : 身障者専用 1 台のみ
公共交通機関をご利用ください

歴史と哲学の 熊谷図書館



〒360-0014

熊谷市箱田 5-6-1

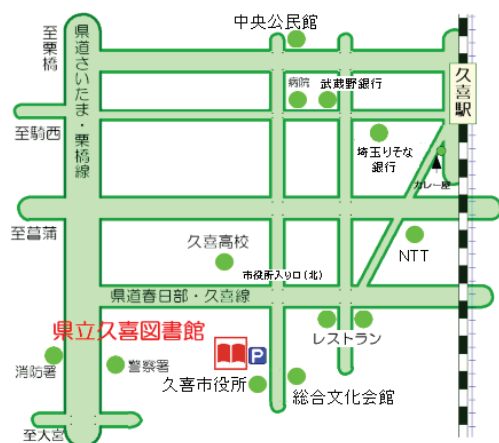
TEL : 048-523-6291

FAX : 048-523-6468

※ JR 熊谷駅北口から徒歩約 20 分

※ 駐車場 :
図書館前 18 台 (うち身障者等専用 2 台)
図書館東側 38 台
(開設時間 : 10 時 ~ 17 時)

科学と芸術の 久喜図書館



〒346-8506

久喜市下早見 85-5

TEL : 0480-21-2659

FAX : 0480-21-2791

※ JR 久喜駅西口から徒歩約 20 分

※ 駐車場 : 30 台 (うち身障者専用 2 台)



埼玉県のマスコット

コバトン

利用時間と休館日

区 分	利 用 時 間	休 館 日
一 般 図 書 埼 玉 資 料 新 聞 ・ 雑 誌 CD ・ ビ デ オ	火曜～金曜日 6月～9月 9:00～20:00 10月～5月 9:00～19:00 土・日・祝日 9:00～17:00 (浦和図書館は 9:00～19:00)	月曜日 (祝日及び県民の日の場合は開館し、 翌日が休館) 第4金曜日 (祝日の場合は開館し、前日が休館)
児 童 資 料 対 面 朗 読 点 字 資 料 (※1) 録 音 資 料 (※1) 16ミフィルム(※2) 貸 出 文 庫 (※2)	火曜～金曜、土・日・祝日 9:00～17:00	年 末 年 始 (12月29日～1月3日) 特 別 整 理 期 間 (平成21年度) [浦和図書館] (10月6日～10月9日) (2月23日～2月26日) [熊谷図書館] (10月20日～10月23日) (2月16日～2月19日) [久喜図書館] (9月29日～10月2日) (3月 2日～ 3月5日)

※1は久喜図書館、※2は熊谷図書館で利用申込みを受け付けています。

平成21年7月発行

平成21年度 要覧

編集・発行 埼玉県立浦和図書館

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂3丁目1番22号

電話 (048) 829-2821(代)

FAX (048) 829-2979

ウェブサイト <https://www.lib.pref.saitama.jp/>